

平成 30 年度 後期

授業評価アンケート調査 結果報告

<授業評価アンケート調査結果>

- 1 全科目
- 2 講義・演習系科目群
- 3 実技系科目群

<授業改善計画>

- 1 講義・演習系科目群
- 2 実技系科目群

授業アンケート調査結果 【全集計】

● **実施時期** :
平成30年度 後期

● **調査対象** :
実施科目数 229 科目
回答学生 合計延べ人数 1,562 人

● **評価基準** :五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果** :

質問項目 1.	質問項目 2.	全体平均
4.25	4.61	4.38

1. 授業に対する取組みについて

- ① この授業(レッスン)にどの程度出席しましたか。
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業(レッスン)1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか。
- ⑥ 授業に集中して取り組むことができましたか。(レッスンは、意欲をもって臨みましたか。)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか。

2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか。
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。

質問項目 1.-① この授業の出席状況はどうでしたか

	5	4	3	2	1	無回答	有効 回答数	平均
	全出席	1~2回 欠席	3~4回 欠席	5~6回 欠席	7回以上 欠席			
人	620	501	335	86	15	5	1,557	4.04
%	39.7%	32.1%	21.4%	5.5%	1.0%	0.3%	99.7%	

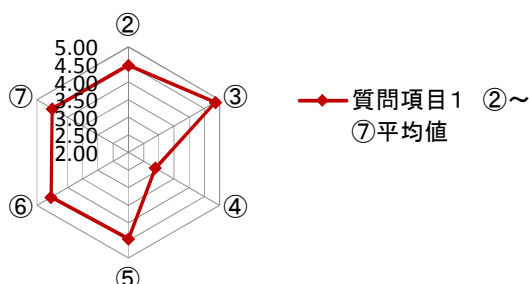
平均値(質問項目 1.-②~⑦)

	②	③	④	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.48	4.86	2.89	4.46	4.54	4.49	4.25

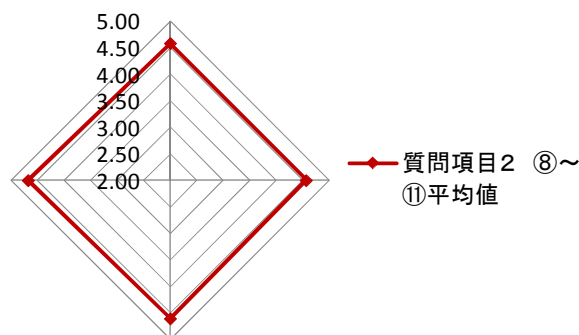
平均値(質問項目 2.-⑧~⑪)

	⑧	⑨	⑩	⑪	質問項目 2.
全体	4.58	4.57	4.60	4.68	4.61

質問項目 1 ②~⑦平均値



質問項目 2 ⑧~⑪平均値



授業アンケート調査結果 【 講義・演習系科目 】

● **実施時期** :
平成30年度 後期

● **調査対象** :
実施科目数 102 科目
回答学生 合計延べ人数 1,210 人

● **評価基準** : 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果** :

質問項目1.	質問項目2.	講義・演習系平均
4.20	4.55	4.39

- 1. 授業に対する取組みについて**
- ① この授業にどの程度出席しましたか。
 - ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
 - ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
 - ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
 - ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
 - ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
 - ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。
- 2. この授業の内容や進め方について**
- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
 - ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
 - ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
 - ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
 - ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
 - ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
 - ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
 - ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

質問項目 1.-① この授業の出席状況はどうでしたか

	5	4	3	2	1	無回答	有効 回答数	平均
	全出席	1~2回 欠席	3~4回 欠席	5~6回 欠席	7回以上 欠席			
人	480	392	256	65	13	4	1,206	4.05
%	39.7%	32.4%	21.2%	5.4%	1.1%	0.3%	99.7%	

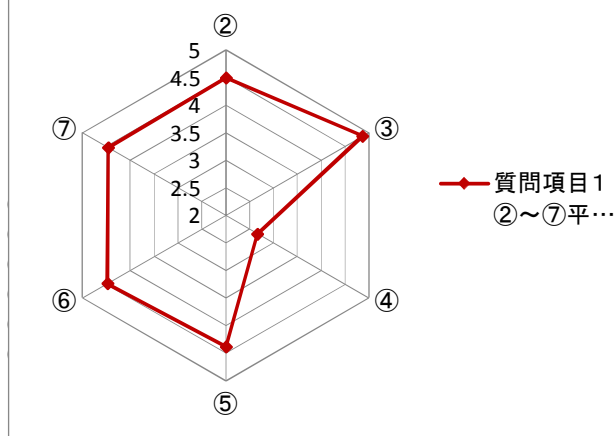
平均値(質問項目 1.-②~⑦)

	②	③	④	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.50	4.87	2.67	4.38	4.48	4.46	4.20

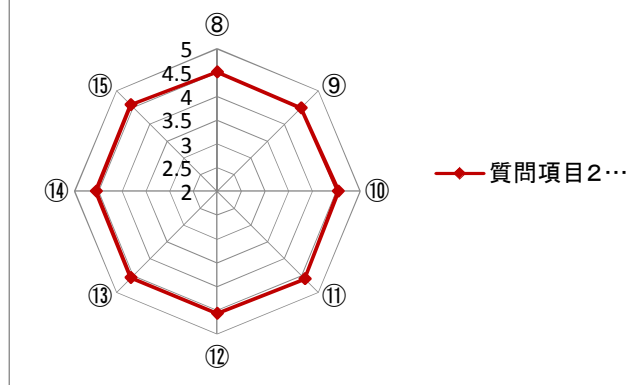
平均値(質問項目 2.-⑧~⑮)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	質問項目 2.
全体	4.51	4.49	4.55	4.61	4.57	4.57	4.56	4.58	4.55

質問項目 1 ②~⑦平均値



質問項目 2 ⑧~⑮平均値



授業アンケート調査結果 【実技系科目】

- **実施時期** : 平成30年度 後期
- **調査対象** : 実施科目数 127 科目
回答学生 合計延べ人数 352 人
- **評価基準** : 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果** :

質問項目1.	質問項目2.	実技系平均
4.43	4.86	4.66

- 1. レッスンに対する取組みについて**
- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
 - ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
 - ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
 - ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
 - ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
 - ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
 - ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。
- 2. このレッスンの内容や進め方について**
- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
 - ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
 - ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
 - ⑪ レッスンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
 - ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
 - ⑬ レッスンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
 - ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
 - ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

質問項目 1.-① この授業の出席状況はどうでしたか

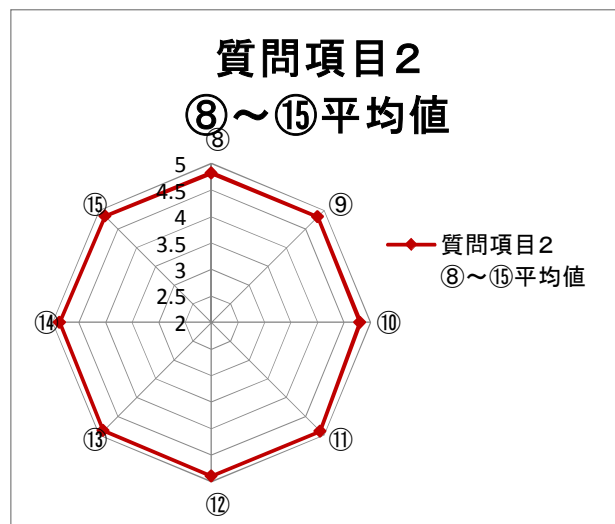
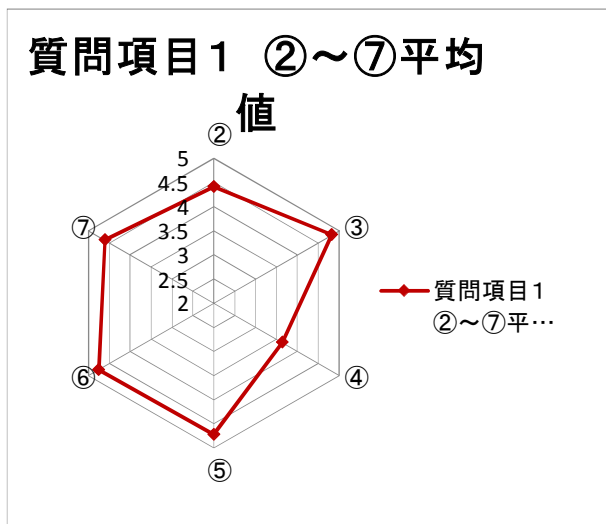
	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	平均
	全出席	1～2回欠席	3～4回欠席	5～6回欠席	7回以上欠席			
人	140	109	79	21	2	1	351	4.43
%	39.8%	31.0%	22.4%	6.0%	0.6%	0.3%	99.7%	

平均値(質問項目 1.-②～⑦)

	②	③	④	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.41	4.83	3.63	4.72	4.75	4.61	4.43

平均値(質問項目 2.-⑧～⑮)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	質問項目 2.
全体	4.82	4.83	4.80	4.91	4.90	4.89	4.86	4.85	4.86



授業形態別
講義・演習系

		あなた自身の取組みについて							授業の内容や進め方について											
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	(平均) 小計	(平均) 合計		
		授業の出席状況	遅刻や途中退席	シラバスに事前・事後学修記載あるを知っていたか	1 授業当たり事前・事後学修の平均時間	事前・事後学修による授業理解度	授業は意欲をもって臨めたか	授業の到達目標は達成できたか	事前・事後学修の説明は十分だったか	事前・事後学修の課題は授業に有効だったか	授業はシラバスに沿って実施されたか	先生の熱意や意欲は感じられたか	A V 機器など) 授業を分かりやすくする工夫をされていたか (資料・	質問に適切に答えてもらえたか	授業に集中できる雰囲気だったか	理解度や知識は深まったか	(平均) 小計	(平均) 合計		
1,404 ##		480	1,055	1,152	194	723	760	741	—	825	806	843	889	863	866	859	871	—	—	
集計	回答 (人)	4	392	0	0	131	262	288	294	—	206	224	207	191	203	203	193	196	—	—
		3	256	0	0	253	197	146	161	—	157	158	145	115	120	118	138	120	—	—
		2	65	0	0	300	14	11	7	—	13	10	8	9	14	14	11	16	—	—
		1	13	152	40	307	12	5	5	—	8	12	7	6	9	9	9	7	—	—
	無回答	4	3	18	25	2	0	2	—	1	0	0	0	1	0	0	0	—	—	
	有効回答数(人)	1,206	1,207	1,192	1,185	1,208	1,210	1,208	—	1,209	1,210	1,210	1,210	1,209	1,210	1,210	1,210	—	—	
" (%)	99.7%	99.8%	98.5%	97.9%	99.8%	100.0%	99.8%	99.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.0%		
平均	4.05	4.50	4.87	2.67	4.38	4.48	4.46	4.20	4.51	4.49	4.55	4.61	4.57	4.57	4.56	4.58	4.55	4.39		
回収率 ##																				

授業形態別
実技・個人指導系

		あなた自身の取組みについて							レッスンの内容や進め方について											
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	(平均) 小計	(平均) 合計		
		レッスンの出席状況	遅刻や途中退席	シラバスに事前・事後学修記載あるを知っていたか	1 授業当たり事前・事後学修の平均時間	事前・事後学修による授業理解度	レッスンは意欲をもって臨めたか	レッスンの到達目標は達成できたか	事前・事後学修の説明は十分だったか	事前・事後学修の課題はレッスンに有効だったか	レッスンはシラバスに沿って実施されたか	先生の熱意や意欲は感じられたか	質問に適切に答えてもらえたか	レッスンに集中できる雰囲気だったか	音楽的な興味や関心、視野が広がったか	レッスンを受けて技能は高まったか	(平均) 小計	(平均) 合計		
389 ##		140	299	330	122	272	278	242	—	305	307	301	325	322	318	313	309	—	—	
集計	回答 (人)	4	109	0	0	56	62	62	83	—	32	29	33	21	24	28	30	33	—	—
		3	79	0	0	104	15	11	27	—	14	16	18	6	6	6	9	9	—	—
		2	21	0	0	47	1	1	0	—	1	0	0	0	0	0	0	1	—	—
		1	2	52	15	17	1	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—
	無回答	1	1	7	6	1	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	
	有効回答数(人)	351	351	345	346	351	352	352	—	352	352	352	352	352	352	352	352	—	—	
" (%)	99.7%	99.7%	98.0%	98.3%	99.7%	100.0%	100.0%	99.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
平均	4.04	4.41	4.83	3.63	4.72	4.75	4.61	4.43	4.82	4.83	4.80	4.91	4.90	4.89	4.86	4.85	4.86	4.66		
回収率 ##																				

ページ	授業科目	担当教員
8	音楽教育演習Ⅱ	岩山 恵美子
9	音楽教育演習Ⅳ	岩山 恵美子
10	音楽教育演習Ⅷ	岩山 恵美子
11	音楽科教育法	岩山 恵美子
12	音楽教育学Ⅱ	岩山 恵美子
13	教職実践演習	岩山 恵美子
14	教育実習指導	岩山 恵美子
15	教育課題研究Ⅱ	岩山 恵美子・松崎 伶子
16	オペラ研究Ⅱ	常森 寿子・桑原 理恵
17	オペラ研究Ⅳ	常森 寿子・桑原 理恵
18	室内楽ⅡA	松崎 伶子
19	室内楽ⅣA	松崎 伶子
20	保育内容総論	亀井 裕子
21	幼児理解の理論と方法	亀井 裕子
22	保育・教職実践演習（幼稚園）	亀井 裕子
23	幼稚園教育実習指導	亀井 裕子
24	保育実習指導Ⅱ（保育所）	亀井裕子・石岡ひろみ・安部和歌葉
25	合奏Ⅱ（吹奏楽）	馬込 勇・ 柏尾 剛徳
26	合奏Ⅳ（吹奏楽）	馬込 勇・
27	合奏Ⅵ（吹奏楽）	馬込 勇・
28	合奏Ⅷ（吹奏楽）	馬込 勇・
29	重奏Ⅱ（管弦打）	馬込 勇・
30	重奏Ⅳ（管弦打）	馬込 勇・
31	合奏研究Ⅱ（吹奏楽）	馬込 勇・柏尾 剛徳
32	アンサンブル研究Ⅱ（管弦打）	馬込 勇・柏尾 剛徳
33	ソルフェージュⅣB	桑原 理恵
34	ソルフェージュⅥ	桑原 理恵
35	音楽理論ⅡA	川口 みさき
36	室内楽ⅡB	川口 みさき
37	室内楽ⅣB	川口 みさき
38	リトミックⅡ	隈部 文
39	伴奏法ⅡA	眞鍋 協子
40	伴奏法ⅡC	眞鍋 協子
41	伴奏法ⅣA	眞鍋 協子
42	伴奏法ⅣB	眞鍋 協子
43	音楽療法演習Ⅱ	村橋 和子
44	音楽療法演習Ⅳ	村橋 和子
45	音楽療法演習Ⅵ	村橋 和子
46	弾き歌いⅡ	村橋 和子
47	音楽療法基礎理論Ⅱ	村橋 和子
48	音楽療法演習(技法)	村橋 和子
49	教育心理学	竹下 健太
50	音楽心理学	竹下 健太
51	臨床心理学Ⅰ	竹下 健太
52	保育の心理学Ⅱ	竹下 健太
53	教育相談の研究	竹下 健太
54	和声学Ⅱ(キーボードハーモニー含む)A	西林 博子
55	和声学Ⅱ(キーボードハーモニー含む)B	西林 博子
56	和声学Ⅳ(キーボードハーモニー含む)	西林 博子
57	音楽理論ⅡB	柏尾 剛徳
58	保育内容研究Ⅲ(環境)	安部 和歌葉
59	保育内容研究Ⅱ(人間関係)	安部 和歌葉
60	豊かな言葉Ⅱ	榎山 範夫
61	教職概論	榎山 範夫
62	保育内容研究Ⅳ(言葉)	榎山 範夫
63	教育学Ⅱ	藤田 泉
64	教育原理	藤田 泉
65	教育学Ⅰ	藤田 泉
66	保育実践演習	藤田 泉
67	アートマネジメントⅡ	脇山 純
68	創作応用演習Ⅳ(パフォーマンス)	脇山 純

ページ	授業科目	担当教員
69	サウンドデザインⅡ	脇山 純・上野 敬
70	サウンドデザインⅧ	脇山 純・矢賀部 竜成
71	特別活動の研究	井手 公二
72	ドイツ語Ⅱ	岩佐 銘江
73	ドイツ語Ⅳ	岩佐 銘江
74	あそび研究	沖田 秀子
75	西洋音楽史Ⅱ	木村 博子
76	音楽史特殊講義Ⅱ	木村 博子
77	アートマネジメントⅣ	小西 たくま
78	道徳教育の研究	中川 敏昭
79	教育制度論	八間川 隆彦
80	合奏Ⅱ (打楽器)	山ヶ城 陽子
81	合奏Ⅳ (打楽器)	山ヶ城 陽子
82	幼児合奏指導Ⅳ	山ヶ城 陽子

教科担当者：岩山 恵美子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽教育演習Ⅱ

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

器楽領域の指導内容や教材開発、指導法について学修した。聴講生が2名いたため、互いに意見を交換したり、批評し合ったりと対話的な学びができた。そのことが学生の達成感・満足感につながったと考える。

2 改善課題

事前・事後学修の充実

3 改善計画

事前・事後学修は毎回きちんとしてきた。さらに内容を深めるために、学生の能力に応じた課題内容を工夫する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.87	4.39

教科担当者：岩山 恵美子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽教育演習Ⅳ

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

日本音楽を取り上げ、鑑賞の指導内容、教材研究、指導法について学修した。課題は「六段の調べ」「巢鶴玲慕」「越天楽」から選択し、それぞれで調べ、まとめ、討議し深めるという学修過程を実施した。三人三様の取り組みで、学修の深まりに差があった。

2 改善課題

「調べ」の内容に個人差があり、やり直しをさせることが多々あった。情報収集力を高めることが課題。

3 改善計画

日本音楽に関する資料が身近にないことも「調べ」の不十分さにつながったことは否めない。学生が手軽に調べができるように図書館と連携して関連資料の充実に努める。また、調べる意欲をいざくことができるような課題設定のあり方も工夫したい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	0	0	0	0	0	3		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	0	1	0	1	1	0	3	7	2.33	2.86
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									4.62	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.56
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.82	4.39

教科担当者：岩山 恵美子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽教育演習Ⅷ

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

学生が最も関心のあるアラン・メンケンの作品を研究テーマに掲げていたので学修意欲が極めて高かった。はじめに、研究のまとめ方を指導し、その後は学生の進度に応じて指導助言を行った。成果発表となる卒業論文発表会では参加者から高評を得ることができた。

2 改善課題

学生の思い入れが強いからか、研究の方向性が「音楽教育」からそれることが多々あった。学生の思いを尊重しつつ、研究の本質を理解、納得させることの難しさを痛感した。

3 改善計画

研究に取り組む前段階で、学生の研究への思いや考えを十分に把握し、ぶれない研究計画をたてることができるようにシラバスを再検討する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.87	4.39

教科担当者：岩山 恵美子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽科教育法

回答者数：11名 / 12名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

中学校学習指導要領の内容を理解した上で、教材「赤とんぼ」を使って「主体的、対話的で、深い学び」の姿を探った。教職への意欲が強い学生が多く、熱心に取り組み、内容を深める事ができた。また、熊本県音楽教育研究大会の公開授業を参観することができたことで、授業に対する意識が変わってきた。

2 改善課題

講義では、学習指導要領の内容と具体的な授業実践とを関連づけて学ぶようにしたが学習指導本時展開案から具体的に学習の様子を思い浮かべることが難しく、混乱することがあった。

3 改善計画

具体的な授業の様子がや内容が理解できるように、資料の工夫・精選を行う。また、改訂学習指導要領の内容についての理解を深めていくように授業内容を組み替える。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席		
①	7	2	1	1	0	0	11

教科平均	全体平均
4.36	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	1	0	11	51	4.64	4.48
③	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.86
④	2	1	4	2	2	0	11	32	2.91	2.86
⑤	9	1	1	0	0	0	11	52	4.73	4.46
⑥	9	2	0	0	0	0	11	53	4.82	4.54
⑦	8	3	0	0	0	0	11	52	4.73	4.49
質問項目 1.									4.46	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.51
⑨	9	2	0	0	0	0	11	53	4.82	4.49
⑩	9	1	1	0	0	0	11	52	4.73	4.55
⑪	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.61
⑫	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.57
⑬	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.57
⑭	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.56
⑮	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.58
質問項目 2.									4.88	4.55
TOTAL									4.68	4.39

教科担当者：岩山 恵美子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽教育学Ⅱ

回答者数：11名 / 14名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

世界や日本の代表的な音楽教育論については示された教育論者の中から調べたい人物を選択肢、調べたことを自分なりにまとめ、発表するという学修過程で進めた。「評価」については実際自分たちで評価規準をつくりながら、観点別学習状況評価についての理解を深めていった。

2 改善課題

音楽教育論については、学生にとって手軽な手段や身近な資料をもとに調べを進めていた。そのため似た内容が多く、学修を深めることができるには指導者からの補説の内容や量が重要となった。

3 改善計画

多様な調べができるように図書館と連携して必要な資料を備える。「評価」については、学生の理解度を十分に把握した上で内容を進めることができるように、授業内での形成的評価を確実に実施するようにする。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	6	2	3	0	0	0	11		4.27	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.48
③	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.86
④	3	0	4	3	1	0	11	34	3.09	2.86
⑤	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.46
⑥	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.54
⑦	10	1	0	0	0	0	11	54	4.91	4.49
質問項目 1.									4.60	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.51
⑨	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.49
⑩	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.55
⑪	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.61
⑫	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.57
⑬	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.57
⑭	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.56
⑮	11	0	0	0	0	0	11	55	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.81	4.39

教科担当者：岩山 恵美子

開講期：H30年度 後期

授業科目：教職実践演習

回答者数：13名 / 14名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

教育の諸問題についての理解を深める事をねらって学修を進めた。学生の疑問、意見をもとに自分たちで追求課題を設定し、自分なりに調べ、まとめたことをもとに、グループ内で討議するという学修過程を進めた。事前・事後学修の取り組みに個人差があり、グループ討議が活発にできる場合とそうでない場合があり、学修が深まるまで至らなかった。

2 改善課題

事前・事後学修の確実な取り組み

3 改善計画

学生が設定したの課題に応じた追求の手段を具体的に提示する。また、課題の内容が学生の能力に応じたものになるよう課題設定について支援のあり方を工夫する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	10	1	2	0	0	0	13	4.62	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.48
③	13	0	0	0	0	0	13	65	5.00	4.86
④	5	2	5	1	0	0	13	50	3.85	2.86
⑤	12	0	1	0	0	0	13	63	4.85	4.46
⑥	12	0	1	0	0	0	13	63	4.85	4.54
⑦	12	0	1	0	0	0	13	63	4.85	4.49
質問項目 1.									4.67	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	2	0	0	0	0	13	63	4.85	4.51
⑨	11	2	0	0	0	0	13	63	4.85	4.49
⑩	12	1	0	0	0	0	13	64	4.92	4.55
⑪	12	1	0	0	0	0	13	64	4.92	4.61
⑫	12	1	0	0	0	0	13	64	4.92	4.57
⑬	12	1	0	0	0	0	13	64	4.92	4.57
⑭	12	1	0	0	0	0	13	64	4.92	4.56
⑮	12	1	0	0	0	0	13	64	4.92	4.58
質問項目 2.									4.90	4.55
TOTAL									4.80	4.39

教科担当者：岩山 恵美子
 授業科目：教育実習指導

単位数：1 単位
 開設年次：3 年次

開講期：H30年度 後期

回答者数：18 名 / 19 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

新課程に合わせていくために、今年度から、3年次では8コマで実施することになった。その為従来のように、学習指導案作成について細かに指導できなくなった。そこで、た科目の既習内容を確認を行うにとどまった。そこで、模擬授業実施についての学生の不安鑑賞、疑問点解決のために、オフィスアワーを活用し、個別指導を頻繁に行った。

2 改善課題

実習指導内容の精選

3 改善計画

従来より実施している熊本県教育委員会人権同和教育課による講座、道徳や音楽科の模範授業などを他科目に移行できないか協議を進める。或いは、十分な指導内容ができるように2単位、15コマとする科目に変更できないか検討する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	14	3	1	0	0	0	18		4.72	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	0	0	18	90	5.00	4.48
③	18	0	0	0	0	0	18	90	5.00	4.86
④	6	6	5	0	1	0	18	70	3.89	2.86
⑤	16	2	0	0	0	0	18	88	4.89	4.46
⑥	16	2	0	0	0	0	18	88	4.89	4.54
⑦	16	2	0	0	0	0	18	88	4.89	4.49
質問項目 1.									4.75	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.51
⑨	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.49
⑩	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.55
⑪	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.61
⑫	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.57
⑬	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.57
⑭	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.56
⑮	17	1	0	0	0	0	18	89	4.94	4.58
質問項目 2.									4.94	4.55
TOTAL									4.85	4.39

教科担当者：岩山 恵美子・松崎 伶子

開講期：H30年度 後期

授業科目：教育課題研究Ⅱ

回答者数：5名 / 7名

単位数：2 単位

授業形態：講義

開設年次：専 年次

学 科：専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

岩山が「教育」に関する課題について、松崎が「音や音楽」について多様な角度から追求した。学生の興味がある課題については熱心に取り組むことができたが、関心の薄い内容については集中力を保てないことが多かった。「教育」については、特に話題となっている「部活動のあり方」を自分たちなりに調べてきて、意見交換を認識を改めることにつながっていった。

2 改善課題

①課題についての興味関心をどう引き出すか。②事前・事後学修の充実を図ること。

3 改善計画

追求課題設定については、学生の考えを引きだし、自分たちで設定できるように指導法を工夫する

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席		
①	3	1	1	0	0	0	5

教科平均	全体平均
4.40	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	1	0	2	2	0	0	5	15	3.00	2.86
⑤	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.46
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.54
⑦	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.49
質問項目 1.									4.46	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.56
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.58
質問項目 2.									4.98	4.55
TOTAL									4.73	4.39

教科担当者：常森 寿子・桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：オペラ研究Ⅱ

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

オペラ研究は学部生と専攻科生の合同で行っている。今年は「ヘンゼルとグレーテル」(フンパーディンク作曲)を研究した。女声ばかりの場面を課題としたが2月の発表会では舞台美術、小道具、衣装など学生たちで考え制作し楽しい舞台となった。魔女と子供たちの場面は好評を得た。

2 改善課題

演出の問題が大きい。専門の演出家の指導が今は後期に一回あるのみなのでせめ二回の指導を望みたい。

3 改善計画

演出に関しては教員の経験に基づいて指導するが、参考資料も学生とともに研究していきたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	1	0	0	0	0	0	1	5.00	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55

TOTAL									5.00	4.39
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者：常森 寿子・桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：オペラ研究Ⅳ

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：専 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

オペラ研究は学部生と専攻科生の合同で行っている。今年は「ヘンゼルとグレーテル」（フンパーディンク作曲）を研究した。女声ばかりの場면을課題としたが2月の発表会では舞台美術、小道具、衣装など学生たちで考え制作し楽しい舞台となった。魔女と子供たちの場面は好評を得た。

2 改善課題

演出の問題が大きい。専門の演出家の指導が今は後期に一回あるのみなのでせめ二回の指導を望みたい。

3 改善計画

演出に関しては教員の経験に基づいて指導するが、参考資料も学生とともに研究していきたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.80	4.39

教科担当者：松崎 伶子

開講期：H30年度 後期

授業科目：室内楽ⅡA

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

4名でスタートしたが相手が嫌いだという理由で他のクラスに移った学生がおり3名での授業となった。3名のうち一人が2曲弾いた。

2 改善課題

他のクラスに移った学生は初見が早く、相手になった学生は全く初見が苦手ということで、一緒にしたくなかったのがある。一人で2曲弾いた学生はよくやりとげてくれた。

3 改善計画

各自の取り組みに対して事前、事後学修の必要性をしっかりと説明し、授業を通して達成感をもつことができるようにしたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	3	0	0	0	3		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	0	2	0	0	0	1	2	8	4.00	2.86
⑤	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.46
⑥	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.54
⑦	0	0	2	1	1	0	4	9	2.25	4.49
質問項目 1.									3.80	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	0	3	0	0					
⑨	0	0	3	0	0	0	3	9	3.00	4.49
⑩	0	0	3	0	0	0	3	9	3.00	4.55
⑪	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.61
⑫	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.57
⑬	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.57
⑭	0	0	3	0	0	0	3	9	3.00	4.56
⑮	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	4.58
質問項目 2.									3.34	4.55
TOTAL									3.55	4.39

教科担当者：松崎 伶子

開講期：H30年度 後期

授業科目：室内楽ⅣA

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

小編成のオーケストラ作品を打楽器奏者と指揮者を加えて演奏するという例年のない体験をさせた。3人ともよく練習してきて、和気藹々と楽しく進めることができた。

2 改善課題

実力も同程度で相性の良い学生とのアンサンブルは楽しそうだが、たとえ相手に不満をもっているアンサンブルの楽しさ、協調することの楽しさを伝えていく必要がある。

3 改善計画

各自、事前・事後練習をすればするほど、それぞれに達成感のある演奏ができるということを最初に丁寧に伝える。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	1	0	0	0	0	3		4.67	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	2.86
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									4.91	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.56
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.96	4.39

教科担当者： 亀井 裕子

開講期： H30年度 後期

授業科目： 保育内容総論

回答者数： 26 名 / 27 名

単位数： 2 単位

授業形態： 講義

開設年次： 1 年次

学科： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

保育の歴史を踏まえ、保育とは何かということについて多様な視点から学ぶことが出来るよう配慮した。保育に関して漠然とした知識であったものを整理分類しながら、保育に関する大まかな理解を図るとともに、今後の5領域の学修に繋げていけるよう意識した。学生は興味関心を示して取り組むことができた。

2 改善課題

事前の調べ学習を工夫することによって、興味関心の高まりと共に、学びの深まりも期待できると思われる。資料としての保育現場における事例を学修の課題に沿って練り、主体的な学びに繋げていくよう配慮していかなければならない。さらに事例は、保育現場の多様な場面を提示することを配慮し、多面的な学びができるようにしていく

3 改善計画

事前学修においてテーマに対する学生の課題設定を定着させることによって、主体的かつ意欲的な学びができるようにする。現場の声を多く取り入れることで、保育についての具体的な理解を図るよう努める。5領域それぞれについての事例を提示し、保育内容の総理解を図るよう配慮する。学びへの興味関心を高めるとともに、より確実な学びに繋げるための学修のまとめのあり方も工夫する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	11	6	8	1	0	0	26		4.04	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	22	0	0	0	4	0	26	114	4.38	4.48
③	26	0	0	0	0	0	26	130	5.00	4.86
④	0	3	6	11	6	0	26	58	2.23	2.86
⑤	19	4	2	1	0	0	26	119	4.58	4.46
⑥	19	4	3	0	0	0	26	120	4.62	4.54
⑦	18	5	3	0	0	0	26	119	4.58	4.49
質問項目 1.									4.20	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.51
⑨	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.49
⑩	21	5	0	0	0	0	26	125	4.81	4.55
⑪	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.61
⑫	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.57
⑬	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.57
⑭	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.56
⑮	22	4	0	0	0	0	26	126	4.85	4.58
質問項目 2.									4.85	4.55
TOTAL									4.55	4.39

教科担当者：亀井 裕子
 授業科目：幼児理解の理論と方法
 単位数：1 単位
 開設年次：3 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：32名 / 34名
 授業形態：講義
 学 科：こども学科

【改善計画】（400字文字）
1 自己評価
 新設の科目であるが、幼児教育の基盤となる内容を扱うものであるため今後は是非充実させていきたい。具体的な子どもの姿を取り入れてきたつもりではあるが、現場の経験のない学生にとっては難しい面も多い。実際の保育におけるエピソード等を収集して、視覚的なものも充分取り入れながら学生の学びの意欲を高めるよう配慮しなければならない。
2 改善課題
 学生の興味関心を高めるとともに、必要感を感じ取らせる工夫が求められる。幼児の内面の理解にかかわるものも多いので、幼児教育現場に限らず、現代社会における幼児期の課題等を引き出しながら学びへの意欲をもたせていかなければならない。資料や教材の工夫改善が必要である。また、シラバスについても今後再検討をしながら学びの充実を図っていく。
3 改善計画
 事前学修としての情報取集を日常的にさせておくことで、学修意欲を高めていく。VTRなどの効果的な導入により、実際の保育現場での幼児の姿とおした幼児理解を深めていく。学修課題の設定について再検討し、現場経験のない学生にとって理解を円滑にする内容としていくとともに学びの充実を図る。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	17	13	1	0	0	1	31		4.52	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	31	0	0	0	1	0	32	156	4.88	4.48
③	30	0	0	0	2	0	32	152	4.75	4.86
④	1	2	4	10	15	0	32	60	1.88	2.86
⑤	6	14	11	0	1	0	32	120	3.75	4.46
⑥	9	14	9	0	0	0	32	128	4.00	4.54
⑦	9	16	7	0	0	0	32	130	4.06	4.49
質問項目 1.									3.98	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	11	9	2	0	0	32	125	3.91	4.51
⑨	9	14	7	2	0	0	32	126	3.94	4.49
⑩	11	14	5	2	0	0	32	130	4.06	4.55
⑪	14	11	5	2	0	0	32	133	4.16	4.61
⑫	15	10	5	2	0	0	32	134	4.19	4.57
⑬	12	12	6	2	0	0	32	130	4.06	4.57
⑭	13	11	6	2	0	0	32	131	4.09	4.56
⑮	14	11	5	2	0	0	32	133	4.16	4.58
質問項目 2.									4.07	4.55
TOTAL									4.03	4.39

教科担当者： 亀井 裕子

開講期： H30年度 後期

授業科目： 保育・教職実践演習(幼稚園)

回答者数： 33 名 / 33 名

単位数： 2 単位

授業形態： 演習

開設年次： 4 年次

学 科： こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

就職を前にして幼稚園教育についての理解が不十分であると思われる。現場での保育実践は、学びのまとめとして設定したが、事後の学生同士の課題共有の時間が不足していた。社会人となるにあたっての不安や課題と感じていることについて、より多くの意見や考えを引き出しながら、安定感をもって保育実践にあたれるような内容の充実をしていきたい。

2 改善課題

これまでの振り返りの時間を十分設定することによって、今後の課題と解決策が見えてくる。幼児教育の基盤である幼児理解について、まだまだ十分とはいえない。幼稚園教育の素晴らしさを感じ取れるような内容をさらに取り入れていく必要がある。幼児教育は難しいという意識ではなく、やりがいをもって取り組んでいこうとする意欲をもたせたい。

3 改善計画

個々の学生の実習で残った課題を学生自身が的確に把握し、実践化に向けて具体的な指導内容を組み立てていく。実践事例の基盤となる保育理論を常に意識させて課題解決に向かわせるよう配慮する。保育者の援助と子どもの育ちの関係を踏まえた事例を取り入れ、幼児教育の素晴らしさを実感させていく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	9	15	7	2	0	0	33		3.94	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	31	0	0	0	2	0	33	157	4.76	4.48
③	32	0	0	1	1	0	34	163	4.79	4.86
④	4	3	8	12	8	0	35	88	2.51	2.86
⑤	17	11	5	0	0	0	33	144	4.36	4.46
⑥	20	10	3	0	0	0	33	149	4.52	4.54
⑦	20	9	4	0	0	0	33	148	4.48	4.49
質問項目 1.									4.19	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	23	9	1	0	0	0	33	154	4.67	4.51
⑨	25	6	2	0	0	0	33	155	4.70	4.49
⑩	24	4	5	0	0	0	33	151	4.58	4.55
⑪	28	4	1	0	0	0	33	159	4.82	4.61
⑫	27	5	1	0	0	0	33	158	4.79	4.57
⑬	26	6	1	0	0	0	33	157	4.76	4.57
⑭	27	5	1	0	0	0	33	158	4.79	4.56
⑮	28	4	1	0	0	0	33	159	4.82	4.58
質問項目 2.									4.74	4.55
TOTAL									4.49	4.39

教科担当者： 亀井 裕子
 授業科目： 幼稚園教育実習指導
 単位数： 1 単位
 開設年次： 3 年次

開講期： H30年度 後期
 回答者数： 34 名 / 35 名
 授業形態： 演習
 学 科： こども学科

【改善計画】（400字文字）
1 自己評価
 保育実習と幼稚園実習との違いの理解を図るところから始めていったが、実際の実習における業務は同じようなことであるので、学生には理解しづらい部分も多かった。実習における幼児理解について、より具体的指導が必要であると思われる。実習の経験をもとに課題をより明確にしていくことが必要であると感じた。

2 改善課題
 実習における学生の最も課題とするところは、記録に関すること、指導計画の立案である。記録に関しては、学生の共通する課題と個別の課題があってそれを明確にしていくことが、学習意欲に繋がっていくと思われる。個別の課題設定とそれに対する対策を具体的に示すことをより丁寧にしていかなければ実践に繋がっていかない。個別指導の時間不足を補うために学生同士の学び合いを活かす指導法を検討したい。

3 改善計画
 幼児理解を基盤として実習が進められていくので、視覚的映像を十分に取り入れながら、幼児理解を踏まえながら記録していく課題提示をしていくようにする。その中で、記録の具体的な方法については、学生同士の意見交換を通して課題解決をしていく。さらに個別指導等も取り入れながら、実習で自信をもって取り組めるようにしていきたい。意欲をもたせるために現場の事例を十分資料として取り入れたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	19	13	2	0	0	0	34		4.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	31	0	0	0	3	0	34	158	4.65	4.48
③	32	0	0	0	2	0	34	162	4.76	4.86
④	1	3	4	10	16	0	34	65	1.91	2.86
⑤	9	11	13	0	1	0	34	129	3.79	4.46
⑥	13	11	9	1	0	0	34	138	4.06	4.54
⑦	12	11	11	0	0	0	34	137	4.03	4.49
質問項目 1.									3.96	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	8	11	1	0	0	34	137	4.03	4.51
⑨	13	9	10	2	0	0	34	135	3.97	4.49
⑩	14	10	9	1	0	0	34	139	4.09	4.55
⑪	15	10	8	1	0	0	34	141	4.15	4.61
⑫	15	10	6	3	0	0	34	139	4.09	4.57
⑬	14	10	9	1	0	0	34	139	4.09	4.57
⑭	14	10	9	1	0	0	34	139	4.09	4.56
⑮	15	10	8	1	0	0	34	141	4.15	4.58
質問項目 2.									4.08	4.55
TOTAL									4.02	4.39

教科担当者：亀井裕子・石岡ひろみ・安部和歌葉 開講期：H30年度 後期
 授業科目：保育実習指導Ⅱ(保育所) 回答者数：33名 / 37名
 単位数：1 単位 授業形態：演習
 開設年次：3 年次 学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価
 年度までの反省をもとに内容の吟味を行い、学生の必要感に合った授業展開を試みてきたが、内容によっては、十分定着するまでの時間設定ができなかった。個別指導の時間も充分ではなかった。学生は、実習を前提とした内容であるために、関心をもって取り組んだが、意欲を持続することが難しかった。

2 改善課題
 これまでの実習の評価をもとに、課題を洗い出し、必要に応じた実習指導を行う必要がある。実習記録や日誌の指導については、常に課題となっている。他教科との関連を図って指導をしているが、なかなか定着することが難しくより焦点を絞って学修内容の精選を行わなければならない。実習に手引きについては、事前に提示し、学生が見通しをもって学修に取り組むことができるようにする。

3 改善計画
 指導内容の重点化を図るために、これまでの実習実績の分析を行ってきたことを活かしながら、より実践化を目指していく。指導案や実習日誌については、さらに事前の経験を重ねながら、課題改善をしていくとともに、学生一人一人が自分のものとしていくよう支援をする。保育現場での保育資料を活用することで、より実践的な学びに繋げることができる。さらに指導内容の時間配分について検討を加え、充実化を図る。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	15	16	2	0	0	0	33		4.39	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	32	0	0	0	1	0	33	161	4.88	4.48
③	31	0	0	0	1	1	32	156	4.88	4.86
④	2	3	2	8	18	0	33	62	1.88	2.86
⑤	10	10	13	0	0	0	33	129	3.91	4.46
⑥	12	12	9	0	0	0	33	135	4.09	4.54
⑦	12	13	8	0	0	0	33	136	4.12	4.49
質問項目 1.									4.02	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	13	8	1	0	0	33	133	4.03	4.51
⑨	10	12	10	1	0	0	33	130	3.94	4.49
⑩	13	10	9	1	0	0	33	134	4.06	4.55
⑪	14	11	7	1	0	0	33	137	4.15	4.61
⑫	13	11	8	1	0	0	33	135	4.09	4.57
⑬	13	11	8	1	0	0	33	135	4.09	4.57
⑭	14	10	8	1	0	0	33	136	4.12	4.56
⑮	14	10	8	1	0	0	33	136	4.12	4.58
TOTAL									4.05	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳
 授業科目：合奏Ⅱ(吹奏楽)
 単位数：2 単位
 開設年次：1 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：4 名 / 9 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は前期に比べると時間的に余裕があり、各種課題に取り組むことができた。

2 改善課題

特に事前学修・事後学修においての課題に改善点があり、学生が自ら考え、探究する意欲が増すような工夫が必要だと感じている。

3 改善計画

合奏は多人数であり、各楽器の融合が重要となるので、事前学修・事後学修の課題本時の授業の進め方等、綿密な準備が必要となる。特に教育現場では吹奏楽指導が重要な位置を占めるので、模擬授業的に学生に全体指導をさせるような内容も盛り込む予定である。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	4	0	0	0	0	0	4		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
質問項目 1.									4.93	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.55
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.56
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.97	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳
 授業科目：合奏Ⅳ(吹奏楽)
 単位数：2 単位
 開設年次：2 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：5 名 / 7 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は前期に比べると時間的に余裕があり、各種課題に取り組むことができた。

2 改善課題

特に事前学修・事後学修における課題に改善点があり、学生が自ら考え、探究する意欲が増すような工夫が必要だと感じている。

3 改善計画

合奏は多人数であり、各楽器の融合が重要となるので、事前学修・事後学修の課題本時の授業の進め方等、綿密な準備が必要となる。特に教育現場では吹奏楽指導が重要な位置を占めるので、模擬授業的に学生に全体指導をさせるような内容も盛り込む予定である。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	5	0	0	0	0	0	5		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	2.86
⑤	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.46
⑥	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.54
⑦	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
質問項目 1.									4.97	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をされていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.56
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.99	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳
 授業科目：合奏VI(吹奏楽)
 単位数：2 単位
 開設年次：3 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：8 名 / 10 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は前期に比べると時間的に余裕があり、各種課題に取り組むことができた。

2 改善課題

特に事前学修・事後学修における課題に改善点があり、学生が自ら考え、探究する意欲が増すような工夫が必要だと感じている。

3 改善計画

合奏は多人数であり、各楽器の融合が重要となるので、事前学修・事後学修の課題本時の授業の進め方等、綿密な準備が必要となる。特に教育現場では吹奏楽指導が重要な位置を占めるので、模擬授業的に学生に全体指導をさせるような内容も盛り込む予定である。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				教科平均	全体平均
①	8	0	0	0	0	0	8		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	8	0	0	0	0	0	8	40	5.00	4.48
③	7	0	0	0	1	0	8	36	4.50	4.86
④	7	0	0	0	1	0	8	36	4.50	2.86
⑤	8	0	0	0	0	0	8	40	5.00	4.46
⑥	8	0	0	0	0	0	8	40	5.00	4.54
⑦	8	0	0	0	0	0	8	40	5.00	4.49
質問項目 1.									4.86	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.51
⑨	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.49
⑩	6	2	0	0	0	0	8	38	4.75	4.55
⑪	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.61
⑫	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.57
⑬	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.57
⑭	6	1	1	0	0	0	8	37	4.63	4.56
⑮	7	1	0	0	0	0	8	39	4.88	4.58
質問項目 2.									4.83	4.55
TOTAL									4.84	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳
 授業科目：合奏Ⅷ(吹奏楽)
 単位数：2 単位
 開設年次：4 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：6 名 / 8 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は前期に比べると時間的に余裕があり、各種課題に取り組むことができた。

2 改善課題

特に事前学修・事後学修における課題に改善点があり、学生が自ら考え、探究する意欲が増すような工夫が必要だと感じている。

3 改善計画

合奏は多人数であり、各楽器の融合が重要となるので、事前学修・事後学修の課題本時の授業の進め方等、綿密な準備が必要となる。特に教育現場では吹奏楽指導が重要な位置を占めるので、模擬授業的に学生に全体指導をさせるような内容も盛り込む予定である。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				教科平均	全体平均
①	4	0	0	0	2	0	6		3.67	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	2	1	0	0	3	0	6	17	2.83	2.86
⑤	4	0	0	1	1	0	6	23	3.83	4.46
⑥	4	0	0	1	1	0	6	23	3.83	4.54
⑦	4	0	0	1	1	0	6	23	3.83	4.49
質問項目 1.									4.00	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	2	0	6	22	3.67	4.51
⑨	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.49
⑩	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.55
⑪	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.61
⑫	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.57
⑬	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.57
⑭	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.56
⑮	3	1	0	0	2	0	6	21	3.50	4.58
質問項目 2.									3.52	4.55
TOTAL									3.74	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳

開講期：H30年度 後期

授業科目：重奏Ⅱ(管弦打)

回答者数：6名 / 9名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は演奏会に向けての練習を兼ねた授業となるので、一回一回が重要となる。集中力とモチベーションを保たせるような工夫がもっと必要だったと感じている。

2 改善課題

曲の形態が多種多様であるため、的確な指導が求められる。指導する側が一曲一曲を理解し、適切かつ的確に指導ができるよう研究および準備をすること。

3 改善計画

練習や研究する方法も教授し、時間配分も含め、授業がスムーズな流れを組めるように準備し、有意義な時間になるように努める。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	6	0	0	0	0	0	6		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	2.86
⑤	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.46
⑥	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.54
⑦	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑨	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
⑩	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.55
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.61
⑫	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑬	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑭	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.56
⑮	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									5.00	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳
 授業科目：重奏Ⅳ(管弦打)
 単位数：2 単位
 開設年次：4 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：5 名 / 7 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は演奏会に向けての練習を兼ねた授業となるので、一回一回が重要となる。集中力とモチベーションを保たせるような工夫がもっと必要だったと感じている。

2 改善課題

曲の形態が多種多様であるため、的確な指導が求められる。指導する側が一曲一曲を理解し、適切かつ的確に指導ができるよう研究および準備をすること。

3 改善計画

練習や研究する方法も教授し、時間配分も含め、授業がスムーズな流れを組めるように準備し、有意義な時間になるように努める。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	4	0	1	0	0	0	5		4.60	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	2.86
⑤	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.46
⑥	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.54
⑦	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
質問項目 1.									4.94	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.56
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.97	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳
 授業科目：合奏研究Ⅱ（吹奏楽）
 単位数：2 単位
 開設年次：専 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：4 名 / 5 名
 授業形態：演習
 学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

後期は前期に比べると時間的に余裕があり、各種課題に取り組むことができた。

2 改善課題

特に事前学修・事後学修においての課題に改善点があり、学生が自ら考え、探究する意欲が増すような工夫が必要だと感じている。

3 改善計画

合奏は多人数であり、各楽器の融合が重要となるので、事前学修・事後学修の課題本時の授業の進め方等、綿密な準備が必要となる。特に教育現場では吹奏楽指導が重要な位置を占めるので、模擬授業的に学生に全体指導をさせるような内容も盛り込む予定である。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				教科平均	全体平均
①	4	0	0	0	0	0	4		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.55
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.56
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									5.00	4.39

教科担当者：馬込 勇・柏尾 剛徳

開講期：H30年度 後期

授業科目：アンサンブル研究Ⅱ(管弦打)

回答者数：4名 / 5名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：専 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期は演奏会に向けての練習を兼ねた授業となるので、一回一回が重要となる。集中力とモチベーションを保たせるような工夫がもっと必要だったと感じている。

2 改善課題

曲の形態が多種多様であるため、的確な指導が求められる。指導する側が一曲一曲を理解し、適切かつ的確に指導ができるよう研究および準備をすること。

3 改善計画

練習や研究する方法も教授し、時間配分も含め、授業がスムーズな流れを組めるように準備し、有意義な時間になるように努める。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	4	0	0	0	0	0	4		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.86
④	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	2.86
⑤	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.46
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.54
⑦	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0					
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
⑩	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	4.55
⑪	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.61
⑫	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.57
⑬	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.57
⑭	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.56
⑮	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.58
質問項目 2.									4.66	4.55
TOTAL									4.68	4.39

教科担当者：桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ソルフェージュⅣB

回答者数：5名 / 5名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

Ⅳ・Ⅵの両方において遅刻などがやや目立つ。しかし達成感や取り組みは全体平均を上回っている。これは事前・事後学修の成果であると考え。Ⅵにおいては高度な内容にも関わらず学生の評価は高かった。基礎をまずしっかりと身につけ、応用へと幅をひろげていったことが評価につながったと思う。

2 改善課題

課題内容の充実

3 改善計画

ソルフェージュ課題にフォルマシオン・ミュージカルを多く取り入れる。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	1	3	0	0	5		2.60	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	2	0	5	17	3.40	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	3	0	1	0	0	1	4	18	4.50	2.86
⑤	3	0	1	1	0	0	5	20	4.00	4.46
⑥	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.54
⑦	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.49
質問項目 1.									4.10	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.51
⑨	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.49
⑩	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.55
⑪	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.61
⑫	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.57
⑬	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.57
⑭	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.56
⑮	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.58
質問項目 2.									4.60	4.55
TOTAL									4.37	4.39

教科担当者：桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ソルフェージュVI

回答者数：4名 / 6名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

IV・VIの両方において遅刻などがやや目立つ。しかし達成感や取り組みは全体平均を上回っている。これは事前・事後学修の成果であると考え。VIにおいては高度な内容にも関わらず学生の評価は高かった。基礎をまずしっかりと身につけ、応用へと幅をひろげていったことが評価につながったと思う。

2 改善課題

課題内容の充実

3 改善計画

ソルフェージュ課題にフォルマシオン・ミュージカルを多く取り入れる。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	1	2	0	4		2.25	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	2	1	0	0	0	1	3	14	4.67	2.86
⑤	3	0	0	1	0	0	4	17	4.25	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
質問項目 1.									4.17	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.55
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.56
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.61	4.39

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽理論ⅡA

回答者数：7名 / 8名

単位数：2 単位

授業形態：講義・演習

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

出席状況は良好で、学生たちの雰囲気も良い。自主的な予習復習を行うよう指導した結果、学生は良く頑張ったと思う。しかし、1時間目の授業ということもあり、遅刻や課題忘れも見受けられた。音楽理論が実践的に役立つよう、基礎知識を盛り込みながらシラバスに沿って授業をすすめたが、内容理解に個人差があった。

2 改善課題

個々の能力に合わせた進度で授業を行うことが学生のスキルアップのために必要である。音楽理論の知識が備わったグループでのスタートのため、個々の学生が問題点や不得意な分野に気づき、お互いを高めあっていると感じた。しかし、一方で学生同士の輪になじめず、既存の知識だけで満足している学生もいた。

3 改善計画

問題を解くだけでなく、自ら考え、調べ、説明できる音楽理論をめざす。音楽理論に役立つ資料を増やし、多くの角度から知識を得られるよう指導する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	6	1	0	0	0	7		3.86	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	2	0	7	27	3.86	4.52
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
④	2	1	3	0	1	0	7	24	3.43	2.62
⑤	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.32
⑥	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.48
⑦	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.43
質問項目 1.									4.33	4.18

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.44
⑨	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.43
⑩	5	0	2	0	0	0	7	31	4.43	4.47
⑪	5	0	2	0	0	0	7	31	4.43	4.57
⑫	4	0	3	0	0	0	7	29	4.14	4.51
⑬	5	0	2	0	0	0	7	31	4.43	4.51
⑭	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.49
⑮	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.51
質問項目 2.									4.52	4.49
TOTAL									4.43	4.32

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：室内楽ⅡB

回答者数：4名 / 4名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

室内楽Ⅳでは、今回初めてピアノコンチェルトに取り組んだ。公開試験と言うこともあり、オーケストラパートとピアノのパートをそれぞれお互いに2台ピアノで時間をかけて練習した。最終発表は電子オルガン、パーカッション、指揮者も揃っての公開試験となった。学生たちは何回も楽器群と合わせて成功へと導いた。

2 改善課題

アンサンブルを通して、具体的にどのように音を合わせていくのか、指揮者を見るタイミング、ピアノ以外の楽器の音をどのように聴いていけば良いのかなど、アンサンブル能力向上のための指導を行う。

3 改善計画

少人数制なので、個人の能力に合わせたきめ細やかな指導をすることで、学生の満足度を高める授業を目指す。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				教科平均	全体平均
①	3	0	1	0	0	0	4		4.50	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	2.62
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.32
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
質問項目 1.									4.93	4.18

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.44
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.47
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑫	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.51
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
質問項目 2.									4.94	4.49
TOTAL									4.93	4.32

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：室内楽ⅣB

回答者数：4名 / 4名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

室内楽Ⅳでは、今回初めてピアノコンチェルトに取り組んだ。公開試験と言うこともあり、オーケストラパートとピアノのパートをそれぞれお互いに2台ピアノで時間をかけて練習した。最終発表は電子オルガン、パーカッション、指揮者も揃っての公開試験となった。学生たちは何回も楽器群と合わせて成功へと導いた。

2 改善課題

アンサンブルを通して、具体的にどのように音を合わせていくのか、指揮者を見るタイミング、ピアノ以外の楽器の音をどのように聴いていけば良いのかなど、アンサンブル能力向上のための指導を行う。

3 改善計画

少人数制なので、個人の能力に合わせたきめ細やかな指導をすることで、学生の満足度を高める授業を目指す。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	4	0	0	0	0	4		4.00	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	2.62
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.32
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
質問項目 1.									4.82	4.18

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.44
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.43
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.47
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
質問項目 2.									4.94	4.49
TOTAL									4.88	4.32

教科担当者：隈部 文
 授業科目：リトミックII

単位数：1 単位
 開設年次：1 年次

開講期：H30年度 後期

回答者数：30名 / 31名
 授業形態：演習
 学科：音楽学科・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

指導法を中心に授業を展開していった。学生が指導者と対象者(幼児)役になりプログラムを進めていったが、保育現場の状況や幼児の実態をほとんど知らないで具体的な事例を挟みながら毎回振り返りを行った。授業の12～15回目では、1年間のまとめとして「プラスチック・アニメ」に取り組み、各グループで曲の分析、音楽と一致するような身体の動き、顔の表情、空間の使い方を研究し発表した。くじでグループを決めたが、普段あまり交流のない人と同じグループになっても、担当者が想像していた以上にコミュニケーションがとれ、お互いに意見を言い合い、認め合う姿が見られた。1年間、音楽と動きでまんべんなく触れ合ってきたのでその成果ではないかと考える。

2 改善課題

ピアノでの指導が難しい学生がいる。

3 改善計画

ピアノだけでなくCDや打楽器などでの指導法も次年度は展開していく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1～2回欠席	3～4回欠席	5～6回欠席	7回以上欠席					
①	13	10	6	1	0	0	30		4.17	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	27	0	0	0	3	0	30	138	4.60	4.48
③	28	0	0	0	1	1	29	141	4.86	4.86
④	5	3	5	11	6	0	30	80	2.67	2.86
⑤	24	4	2	0	0	0	30	142	4.73	4.46
⑥	24	4	2	0	0	0	30	142	4.73	4.54
⑦	24	4	2	0	0	0	30	142	4.73	4.49
質問項目 1.									4.36	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	26	3	1	0	0	0	30	145	4.83	4.51
⑨	26	3	1	0	0	0	30	145	4.83	4.49
⑩	25	4	1	0	0	0	30	144	4.80	4.55
⑪	26	3	1	0	0	0	30	145	4.83	4.61
⑫	25	4	1	0	0	0	30	144	4.80	4.57
⑬	25	4	1	0	0	0	30	144	4.80	4.57
⑭	25	4	1	0	0	0	30	144	4.80	4.56
⑮	25	4	1	0	0	0	30	144	4.80	4.58
質問項目 2.									4.81	4.55
TOTAL									4.60	4.39

教科担当者：眞鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：伴奏法ⅡA

回答者数：8名 / 11名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

前期に引き続き受講した学生が大半で、学生同士助け合う和やかな雰囲気の中で授業をすすめることが出来た。中にはピアノを苦手とする学生もいたが、最終年度の教育実習を視野に入れて、黙々と練習に励んでいた。かなり演奏力の高い学生もおり、その能力に見合った課題曲選定に気をもんだ。

2 改善課題

限られた練習時間の中で、各々のレベルに応じた伴奏技術を習得すること。

3 改善計画

いかに学生のモチベーションを上げ、達成感を得られるよう導くかが課題である。レベルごとに課題曲の選定をもう少し細分化したいと思う。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	1	2	2	0	0	8		3.63	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	2	0	8	32	4.00	4.48
③	7	0	0	0	1	0	8	36	4.50	4.86
④	4	2	1	0	1	0	8	32	4.00	2.86
⑤	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.46
⑥	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.54
⑦	6	1	1	0	0	0	8	37	4.63	4.49
質問項目 1.									4.32	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.51
⑨	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.49
⑩	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.55
⑪	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.61
⑫	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.57
⑬	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.57
⑭	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.56
⑮	7	0	1	0	0	0	8	38	4.75	4.58
質問項目 2.									4.75	4.55
TOTAL									4.55	4.39

教科担当者： 眞鍋 協子

開講期： H30年度 後期

授業科目： 伴奏法ⅡC

回答者数： 4名 / 4名

単位数： 2 単位

授業形態： 演習

開設年次： 2 年次

学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

ピアノコースの学生たちのクラスで、大変真面目に伴奏の実践に取り組んでいた。すでに伴奏経験を積んだ学生もいたが、基本に戻って「伴奏とはどのような役割を担っているのか」という伴奏の重要性をみんなで確認することが出来た。お互いの演奏をよく聴き合い、自分の演奏を振り返る機会もたくさん持つことができたと思う。

2 改善課題

基礎力の強化。伴奏だけでなく独奏で腕を磨くことの大切さを理解する。

3 改善計画

学期末の副科試験で、最低1曲は伴奏すること、という取り決めにしていきたい。公開の場での伴奏を経験することで、より演奏力を高め経験を深める。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	1	0	0	0	0	4		4.75	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	1	3	15	5.00	4.86
④	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
質問項目 1.									4.86	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.55
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑫	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.57
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.56
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.58
質問項目 2.									4.91	4.55
TOTAL									4.88	4.39

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：伴奏法ⅣA

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

今年度の受講生は、次年度の教育実習に向けてピアノの技術をアップさせたいという強い意志で臨んだ学生がいたため、目標設定を明確に出来た。少人数でグランドピアノの置かれた教室で授業が行えたことは、「美しい音色を奏でたい」という学生にとってとてもいい環境であったと思う。

2 改善課題

今年度は学生の意思を尊重し、教科書の中の曲のみを学んだが、もっと課題を発展させて例えば声楽曲やオペラアリア、管の学生もいたので器楽曲も学ばせることもしてみたかった。

3 改善計画

各学生の能力と個性を考えながら、課題曲のレベルを少し発展させる試み。学生は時間的余裕がなく、あまり時間をかけないで試験に臨むため簡易な課題を選ぼうとする。レベル別の課題を設定したいと思う

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	2	0	0	0	3		3.33	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	2	0	0	1	0	0	3	12	4.00	2.86
⑤	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.46
⑥	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.54
⑦	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.51
⑨	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.49
⑩	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.55
⑪	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.61
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.56
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.58
質問項目 2.									4.75	4.55
TOTAL									4.47	4.39

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：伴奏法ⅣB

回答者数：5名 / 5名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

今年度は、声楽・管・ミュージック&ビジュアルコースから、個性ある学生が受講した。ピアノの技術のレベルとしては幅があったため、各学生の希望に沿って、異なる課題曲を半期学んだ。教職免許取得を目指す学生には合唱の伴奏曲を与えたが、よく練習してくるため、テンポよく授業を展開できた。オペラアリアや、室内楽曲を選んだ学生もおり、普段あまり接する機会のない楽曲に触れ合えた点はよかったと思う。

2 改善課題

ピアノ練習時間の確保。主科レッスンや主科コース生の授業、副科ピアノレッスンと多忙な中、伴奏の練習は後回しになりがちである。

3 改善計画

次年度はML教室で行い、授業の中でなるべく長く鍵盤に触れることができるようにしたいと考えている。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	3	1	0	0	5		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	0	1	4	0	0	0	5	16	3.20	2.86
⑤	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.46
⑥	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.54
⑦	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.49
質問項目 1.									4.26	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.49
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.57
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.56
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.58
質問項目 2.									4.90	4.55
TOTAL									4.60	4.39

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽療法演習Ⅱ

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

本来、音楽療法コース1年生の授業であるが、3名中、編入の3年生(音楽療法士2種取得済)が1名、2年生で再履修者1名である為、知識、経験等に差があり非常にやりにくい授業であった。レジュメ作成は各自担当ではよく頑張ったと思う。弾き歌いは個人レベルに応じてレッスンができるので良かったが、練習はあまりできていなかった。

2 改善課題

事前・事後学習の強化

3 改善計画

事前・事後学習の課題を各自のレベルに応じて別々に行う。毎回プリント提出の形式にし、自分の理解度を自分で確認できるようにする。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	1	1	0	0	3		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	0	1	1	1	0	0	3	9	3.00	2.86
⑤	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.56
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.60	4.39

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽療法演習Ⅳ

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

受講学生は3名。3年次編入の年配の学生との関係性も取れ、意見交換も概ね活発でよい雰囲気で授業ができたと思う。しかし、事前・事後学習についてはなかなか時間不足が解消できない。自分の担当以外はあまり勉強しないのであろう。

2 改善課題

事前・事後学習を積極的に行う。

3 改善計画

事前学習はプリント熟読、さらに用語調べをプリントで提出。事後学習は授業でやったことのまとめをプリントで提出する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	2	0	0	0	3		3.33	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	2.86
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									4.62	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.56
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.82	4.39

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽療法演習VI

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

受講学生は1名であるため、学生の状態に合わせて授業を進めることができたと思う。学生はレジュメ作成にしっかりと取り組んでいたと思うが、内容の深まりには少し未熟さが残った。1対1の授業なのでやり取りをしながら活発な授業であった。

2 改善課題

学びの要点をしっかりと理解させる

3 改善計画

ポイントを絞って要点を深められるようサポートする。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	1	0	0	0	1		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.80	4.39

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：弾き歌いⅡ

回答者数：7名 / 11名

単位数：1 単位

授業形態：演習

開設年次：1 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

教職や音楽療法士の資格取得のため履修している学生がほとんどで、学習意欲も高く、受講態度も良く、学生同士で教え合うなど協力して学ぶ姿も見られた。各自のレッスンを通してそれぞれの成長も見られた。しかし、学生自身が自分の力を認識できる場が不足していた。

2 改善課題

各自の目標設定を明確化し、その達成度を認識できる

3 改善計画

毎週、各自の練習目標を細かく設定し、取り組みやすく、また達成レベルを自分で確認できる場を設定する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	4	1	2	0	0	0	7		4.29	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.48
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.86
④	1	2	4	0	0	0	7	25	3.57	2.86
⑤	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.46
⑥	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.54
⑦	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.49
質問項目 1.									4.69	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.51
⑨	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.49
⑩	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.55
⑪	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.61
⑫	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
⑬	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
⑭	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.56
⑮	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.86	4.39

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽療法基礎理論Ⅱ

回答者数：25名 / 32名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科・こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

この授業では学生がレジュメを作成し発表の形式で授業を進めるが、例年通り、事前・事後学習が少ないのは自分の担当でないときは勉強していないということであろうか。今年度は年齢の高い学生が大変意欲的に学んだので他の学生にも良い影響があったと思う。事前・事後学習以外の点では、学生の理解はほぼ得られていたと思う。

2 改善課題

事前・事後学習を積極的に行う環境をさらに考える。

3 改善計画

プリントを読んでくれるだけでは予習をしないので、プリントのまとめを毎週、徹底して行う。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	7	9	7	2	0	0	25		3.84	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	1	0	25	121	4.84	4.48
③	25	0	0	0	0	0	25	125	5.00	4.86
④	5	1	4	9	5	1	24	64	2.67	2.86
⑤	22	1	2	0	0	0	25	120	4.80	4.46
⑥	22	1	2	0	0	0	25	120	4.80	4.54
⑦	22	2	1	0	0	0	25	121	4.84	4.49
質問項目 1.									4.40	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	22	1	2	0	0	0	25	120	4.80	4.51
⑨	22	1	2	0	0	0	25	120	4.80	4.49
⑩	23	1	1	0	0	0	25	122	4.88	4.55
⑪	23	1	1	0	0	0	25	122	4.88	4.61
⑫	22	2	1	0	0	0	25	121	4.84	4.57
⑬	23	1	1	0	0	0	25	122	4.88	4.57
⑭	23	1	1	0	0	0	25	122	4.88	4.56
⑮	23	1	1	0	0	0	25	122	4.88	4.58
質問項目 2.									4.86	4.55
TOTAL									4.64	4.39

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽療法演習(技法)

回答者数：9名 / 11名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科・こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

今年度は少人数で、例年に比べ各学生へ行き届いた指導ができた環境であったが、学生たちを積極的学びへ向かわせることができなかつたと反省する。原因として、音楽療法士になる、または資格を取得する自覚を促す時間が不足したのかと考える。方法だけを強調していたのかもしれない。対人援助職としてのあるべき姿勢、精神面をもっと伝えることが必要であったと思う。

2 改善課題

①弾き歌いの基本の徹底 ②技法の勉強のみならず、援助職の心構えとともに学ぶことを伝える

3 改善計画

①各自の目標を定め、練習成果を数値化し、自分の取り組みを自分で判断できるようにする。 ②実習を目指して現場見学を必修とする。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	4	2	1	0	0	9		3.78	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.48
③	8	0	0	0	1	0	9	41	4.56	4.86
④	0	2	3	3	1	0	9	24	2.67	2.86
⑤	7	1	1	0	0	0	9	42	4.67	4.46
⑥	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.54
⑦	6	3	0	0	0	0	9	42	4.67	4.49
質問項目 1.									4.30	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.51
⑨	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.49
⑩	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.55
⑪	8	1	0	0	0	0	9	44	4.89	4.61
⑫	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.57
⑬	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.57
⑭	7	2	0	0	0	0	9	43	4.78	4.56
⑮	7	1	0	1	0	0	9	41	4.56	4.58
質問項目 2.									4.77	4.55
TOTAL									4.55	4.39

教科担当者 : 竹下 健太
 授業科目 : 教育心理学

単位数 : 2 単位
 開設年次 : 1 年次

開講期 : H30年度 後期
 回答者数 : 18 名 / 23 名
 授業形態 : 講義
 学 科 : 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 この授業の内容や進め方については、教科平均が全体平均を全て上回っており自由記述も好意的な内容であった。これは学生の興味関心を毎授業ごとに感想カードで調べ、それに沿った授業をしたためと思う。しかし事前事後学修をあまりしなかったと答えた学生が多かった。今後の課題である。

2 改善課題
 事前事後学修を促進するのが今後の課題である。

3 改善計画
 毎回の出席感想カードに、コメントをつけて返却し、その中で事前事後学修を促している。前回のアンケートよりも事前事後学修が改善したようであるので、今後もこの方法で改善していく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	7	5	5	1	0	0	18		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	1	0	18	86	4.78	4.48
③	18	0	0	0	0	0	18	90	5.00	4.86
④	1	2	3	5	6	1	17	38	2.24	2.86
⑤	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.46
⑥	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.54
⑦	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.49
質問項目 1.									4.31	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.51
⑨	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.49
⑩	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.55
⑪	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.61
⑫	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.57
⑬	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.57
⑭	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.56
⑮	15	1	2	0	0	0	18	85	4.72	4.58
質問項目 2.									4.72	4.55
TOTAL									4.53	4.39

教科担当者 : 竹下 健太
 授業科目 : 音楽心理学

単位数 : 2 単位
 開設年次 : 3 年次

開講期 : H30年度 後期
 回答者数 : 1 名 / 3 名
 授業形態 : 講義
 学 科 : 音楽学科・こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

アンケートの結果をみると教科平均を全体平均が全てにおいて上回っている。受講者が一人なので、学生の興味関心に完全に沿った授業ができたためであろう。

2 改善課題

音楽心理学は、音楽に関する全ての現象に関わる。音楽大学での様々な場면을題材に事前事後学修が可能である。学生にそのことをさらに強調する必要がある。

3 改善計画

事前事後学修として、日常の様々な場面において理解を進められるよう学生に授業外の課題を出す予定である。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.80	4.39

教科担当者 : 竹下 健太
 授業科目 : 臨床心理学 I

単位数 : 2 単位
 開設年次 : 2 年次

開講期 : H30年度 後期

回答者数 : 2 名 / 2 名

授業形態 : 講義

学 科 : 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

アンケートの結果をみると「遅刻や途中退席をしませんでしたか」以外の項目で教科平均を全体平均が全てにおいて上回っている。受講者が2人なので、学生の興味関心に完全に沿った授業ができたためであろう。

2 改善課題

臨床心理学に関心のある学生はメンタル面に課題を抱えていることが多く、遅刻や途中退席を厳しく指導することは困難である。どのようにすべきか慎重に検討する必要がある。

3 改善計画

授業内容を応用して、学生達自身が自己のメンタルヘルス向上及び、学友へのピアサポートができるようにしていきたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	1	0	0	0	2		3.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	0	0	1	1	0	0	2	5	2.50	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.56
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.60	4.39

教科担当者：竹下 健太
 授業科目：保育の心理学Ⅱ
 単位数：1 単位
 開設年次：3 年次
 【改善計画】(400字文字)

開講期：H30年度 後期
 回答者数：31 名 / 36 名
 授業形態：演習
 学 科：こども学科

1 自己評価

なるべく具体的な事例を用いて授業を行い、学生の興味関心を引き出す工夫をしたつもりであったが、理論や学術的な用語を理解することに困難を感じる学生が多かった。アンケートの評価が低いのはそのためであろう。

2 改善課題

保育の心理学Ⅱは保育の心理学Ⅰで学んだ理論をふまえて演習を行う。復習中心となりがちで目新しいものがないため意欲が低下したようである。応用することの重要性をいかに理解させるかが課題である。

3 改善計画

出席感想カードで学生が提出した具体的な事例に理論的なコメントをつけて返却してほしいとの要望が学生からあったので、時間的制約はあるものの、出来得る限りそのようにするつもりである。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	7	8	15	1	0	0	31		3.68	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	22	0	0	0	8	1	30	118	3.93	4.48
③	28	0	0	0	1	2	29	141	4.86	4.86
④	2	3	3	7	16	0	31	61	1.97	2.86
⑤	9	11	10	0	1	0	31	120	3.87	4.46
⑥	10	14	7	0	0	0	31	127	4.10	4.54
⑦	10	14	7	0	0	0	31	127	4.10	4.49
質問項目 1.									3.79	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	10	11	0	0	0	31	123	3.97	4.51
⑨	9	11	10	0	1	0	31	120	3.87	4.49
⑩	11	11	9	0	0	0	31	126	4.06	4.55
⑪	10	15	6	0	0	0	31	128	4.13	4.61
⑫	11	12	8	0	0	0	31	127	4.10	4.57
⑬	11	14	6	0	0	0	31	129	4.16	4.57
⑭	10	13	8	0	0	0	31	126	4.06	4.56
⑮	11	13	7	0	0	0	31	128	4.13	4.58
質問項目 2.									4.06	4.55
TOTAL									3.93	4.39

教科担当者：竹下 健太
 授業科目：教育相談の研究
 単位数：1 単位
 開設年次：3 年次
 【改善計画】(400字文字)

開講期：H30年度 後期
 回答者数：30 名 / 35 名
 授業形態：講義
 学 科：音楽学科

1 自己評価

アンケートにおいて「遅刻や途中退席はなし」のみが全体平均を上回った。毎回提出させている感想カードに書かれた質問に答える時間を授業の導入部に用いたのが良かったのではないかとと思われる。

2 改善課題

カウンセリングの基礎的な練習は日常会話の中でもできる。そういった普段の努力をさらに引き出す工夫が必要である。

3 改善計画

授業の最後に書かせる感想カードに、コメントをつけて返却すること、授業に特に関連の深い感想カードへの回答は授業の最初に解説した。これは概ね好評であったので、この取り組みを発展させていく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	10	18	2	0	0	0	30		4.27	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	27	0	0	0	2	1	29	137	4.72	4.48
③	26	0	0	0	1	3	27	131	4.85	4.86
④	1	1	2	5	19	2	28	44	1.57	2.86
⑤	7	13	9	0	1	0	30	115	3.83	4.46
⑥	7	17	6	0	0	0	30	121	4.03	4.54
⑦	9	16	5	0	0	0	30	124	4.13	4.49
質問項目 1.									3.91	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	12	10	0	0	0	30	118	3.93	4.51
⑨	7	12	10	0	1	0	30	114	3.80	4.49
⑩	10	12	8	0	0	0	30	122	4.07	4.55
⑪	9	15	6	0	0	0	30	123	4.10	4.61
⑫	10	12	8	0	0	0	30	122	4.07	4.57
⑬	10	14	6	0	0	0	30	124	4.13	4.57
⑭	9	13	8	0	0	0	30	121	4.03	4.56
⑮	10	13	7	0	0	0	30	123	4.10	4.58
質問項目 2.									4.03	4.55
TOTAL									3.98	4.39

教科担当者： 西林 博子

開講期： H30年度 後期

授業科目： 和声学Ⅱ(キーボード・ハーモニー含む)A

回答者数： 6 名 / 6 名

単位数： 2 単位

授業形態： 演習

開設年次： 1 年次

学科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

和声学とキーボードハーモニーの基礎を融合し2年目を迎えた。昨年の反省点として、内容の一層の定着を図るためABの進度別クラスに分けて授業を行った。Aクラスの学生は授業態度良好。学生が課題に取り組み全体教科平均より事前事後学修時間が多い結果、授業効果が高まった。

2 改善課題

和声学の基本の定着(4声体バス課題)と鍵盤力の向上(全調でのカデンツ、移調)。

3 改善計画

講義の部分と個別指導の割合を工夫する。キーボードは学生通しでアンサンブルを行い、実践力(アレンジ)へと展開させたい。次年度の和声Ⅲ(選択)につなげるため、難しい内容であっても、音楽・和声の構造に興味をもって学修するように促したい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	3	0	0	0	0	6		4.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	2	0	6	22	3.67	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	1	3	2	0	0	0	6	23	3.83	2.86
⑤	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.46
⑥	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.54
⑦	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.49
質問項目 1.									4.52	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑨	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
⑩	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.55
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.61
⑫	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.57
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.57
⑭	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.56
⑮	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.58
質問項目 2.									4.90	4.55
TOTAL									4.72	4.39

教科担当者： 西林 博子

開講期： H30年度 後期

授業科目： 和声学Ⅱ(キーボード・ハーモニ含む)B

回答者数： 14 名 / 17 名

単位数： 2 単位

授業形態： 演習

開設年次： 1 年次

学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

内容の一層の定着を図るためワークブック形式のプリントを作成し授業を行なった。Bクラス(初級)は、記譜・楽典・ソルフェージュの要素も盛り込み、明るい雰囲気楽しい授業を進めることが出来た。

2 改善課題

実践力のある和声力を身に付ける。鍵盤力の強化。個別指導の充実と全体の向上。

3 改善計画

確な課題の提示と確認を行う。プリントの充実。鍵盤が苦手な学生のため、カデンツはチェック表を作成し、何度もチャレンジして習得させる。難しい内容も、アンサンブルに展開し、楽しさの中で技術と音楽の知識を身に付けさせる。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	8	3	3	0	0	0	14		4.36	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	2	0	14	62	4.43	4.48
③	13	0	0	0	1	0	14	66	4.71	4.86
④	4	1	4	1	3	0	13	41	3.15	2.86
⑤	9	3	2	0	0	0	14	63	4.50	4.46
⑥	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.54
⑦	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.49
質問項目 1.									4.33	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	2	2	0	0					
⑨	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.49
⑩	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.55
⑪	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.61
⑫	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.57
⑬	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.57
⑭	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.56
⑮	10	2	2	0	0	0	14	64	4.57	4.58
質問項目 2.									4.57	4.55
TOTAL									4.46	4.39

教科担当者：西林 博子

開講期：H30年度 後期

授業科目：和声学Ⅳ(キーボード・ハーモニー含む)

回答者数：5名 / 7名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

和声学Ⅳにキーボードハーモニーの要素を含ませ、実践力が身に付くよう鍵盤中心の授業を行った。Ⅱ7、副属7、ナポリ、ドリア等の和音については、ブルグミュラー、ベートベン、ショパン等の楽曲のアナリゼを行うことで経験させた。

2 改善課題

学習者の知識、音楽的理解力と演奏基礎力の向上。表現力(鍵盤力)を高める。正しい楽譜を書く。

3 改善計画

前事後学修時間を増やすため、毎時の課題を明確にする。伴奏付けした楽曲をピアノの楽譜に仕上げ、弾き合い会を行う。(課題への責任と緊張感を高めていく。)

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	1	0	0	1	0	5		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	4	0	0	0	0	1	4	20	5.00	4.86
④	1	2	0	1	1	0	5	16	3.20	2.86
⑤	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.46
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.54
⑦	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.49
質問項目 1.									4.51	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.51
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑩	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.56
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.58
質問項目 2.									4.90	4.55
TOTAL									4.72	4.39

教科担当者： 柏尾 剛徳
 授業科目： 音楽理論ⅡB

開講期： H30年度 後期
 回答者数： 12 名 / 15 名

単位数： 2 単位
 開設年次： 1 年次

授業形態： 講義
 学 科： 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 学生たちの評価はほぼ満点に近く、努力が報われた気もするが、これに満足することなく、更に解りやすさへの追及と研究、良質な授業へ向けて努力し続ける必要があると感じている。
2 改善課題
 事前学修・事後学修においての更なる工夫が必要だと感じている。
3 改善計画
 特に事前学修・事後学修においては、どのような方法（やり方）で行うか、より具体的に説明し、学修意欲を高めていければと思う。改善だけでなく、より良い授業に向けての研究を怠らずにやっていきたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	4	3	3	1	1	0	12		3.67	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	2	0	12	52	4.33	4.48
③	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.86
④	0	2	5	4	0	1	11	31	2.82	2.86
⑤	11	0	1	0	0	0	12	58	4.83	4.46
⑥	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.54
⑦	10	2	0	0	0	0	12	58	4.83	4.49
質問項目 1.									4.34	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	0	1	0	0	0	12	58	4.83	4.51
⑨	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.49
⑩	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.55
⑪	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.61
⑫	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.57
⑬	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.57
⑭	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.56
⑮	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.58
質問項目 2.									4.95	4.55
TOTAL									4.67	4.39

教科担当者 : 安部 和歌葉
 授業科目 : 保育内容研究Ⅲ(環境)
 単位数 : 1 単位
 開設年次 : 2 年次

開講期 : H30年度 後期
 回答者数 : 27 名 / 33 名
 授業形態 : 演習
 学 科 : こども学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 この科目は、保育者になる学生にとって実践につながる科目である。そのことを念頭に、毎時の導入ではニュースの話題や通勤時に気づいた季節の変化等を取り上げた。視聴覚教材を利用し、保育現場への興味・関心を高めることを心がけ、学生の反応からも手応えを感じている。

2 改善課題
 少々、私語が気になる学生もいるが、概ね受講態度は真面目である。ただ、アンケート結果からも事前学修・事後学修時間が短いことが課題であり、提出課題や、毎時の振り返りで補っている状況である。

3 改善計画
 事例やテーマを課題にしたグループ活動には意欲的であるため、今後も適宜取入れるとともに、事前学修・事後学修に関しては、提出課題や振り返りレポートなどの取り組みを充実させ、継続していく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	13	9	5	0	0	0	27		4.30	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	23	0	0	0	4	0	27	119	4.41	4.48
③	26	0	0	0	0	1	26	130	5.00	4.86
④	2	2	7	10	5	1	26	64	2.46	2.86
⑤	14	10	3	0	0	0	27	119	4.41	4.46
⑥	16	7	3	1	0	0	27	119	4.41	4.54
⑦	14	9	4	0	0	0	27	118	4.37	4.49
質問項目 1.									4.19	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	17	6	4	0	0	0	27	121	4.48	4.51
⑨	15	9	3	0	0	0	27	120	4.44	4.49
⑩	19	4	4	0	0	0	27	123	4.56	4.55
⑪	19	5	3	0	0	0	27	124	4.59	4.61
⑫	18	6	2	1	0	0	27	122	4.52	4.57
⑬	18	5	4	0	0	0	27	122	4.52	4.57
⑭	19	5	3	0	0	0	27	124	4.59	4.56
⑮	18	6	2	1	0	0	27	122	4.52	4.58
質問項目 2.									4.53	4.55
TOTAL									4.37	4.39

教科担当者：安部 和歌葉
 開講期：H30年度 後期
 授業科目：保育内容研究Ⅱ(人間関係) 回答者数：23名 / 32名
 単位数：1 単位
 授業形態：演習
 開設年次：2 年次
 学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 この科目は、保育者としての実践につながるだけでなく、毎日の生活において関心の高い科目である。グループ活動やワークシート(マッピングや人間相関図等)など、様々な形態を取り入れ、感覚や自身の体験のみに陥りがちな人間関係のとらえ方を広げる授業を心がけた。

2 改善課題
 グループワーク等には意欲的に取り組むが、各個人の「読み・書く・考える」力の不足や、他の科目同様、事前学修・事後学修の時間が短いことを痛感している。時間管理の力不足とともに、その必要性を感じていない学生もいることが課題である。

3 改善計画
 経験や生活力が、保育現場での力量形成に大きく影響することを考え、実生活の中での体験を振り返らせ、気づく「まなざし」を養い、理論へとつなげていけるよう、今後も様々な手法や的確な問いかけを準備・計画・実践を継続していく。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	12	9	2	0	0	0	23		4.43	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	21	0	0	0	2	0	23	107	4.65	4.48
③	21	0	0	0	0	2	21	105	5.00	4.86
④	1	3	5	9	4	1	22	54	2.45	2.86
⑤	12	5	6	0	0	0	23	98	4.26	4.46
⑥	13	7	2	1	0	0	23	101	4.39	4.54
⑦	12	7	4	0	0	0	23	100	4.35	4.49
質問項目 1.									4.22	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	7	3	0	0	0	23	102	4.43	4.51
⑨	11	10	2	0	0	0	23	101	4.39	4.49
⑩	15	6	2	0	0	0	23	105	4.57	4.55
⑪	16	5	2	0	0	0	23	106	4.61	4.61
⑫	15	4	3	1	0	0	23	102	4.43	4.57
⑬	15	3	5	0	0	0	23	102	4.43	4.57
⑭	15	5	3	0	0	0	23	104	4.52	4.56
⑮	16	4	2	1	0	0	23	104	4.52	4.58
質問項目 2.									4.49	4.55
TOTAL									4.36	4.39

教科担当者： 榎山 範夫
 開講期： H30年度 後期
 授業科目： 豊かな言葉Ⅱ
 回答者数： 17 名 / 23 名
 単位数： 2 単位
 授業形態： 講義
 開設年次： 1 年次
 学 科： 音楽学科・こども学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 自己紹介、スピーチ、インタビュー、対談などの活動を経験しながら、目的や相手、場の状況などを踏まえた話し方や聞き方について考え、身に付けていくことを意図した学修を行った。活動には前向きで、意欲的に取り組む姿が見られた。

2 改善課題
 それぞれの学生にあった話題、個性的な内容を選択すること、自分の話し方や聞き方を、相手の立場に立って評価して自ら改善の努力をすることができるようにしたい。

3 改善計画
 話題や内容について準備する時間を確保し、よりよい話し方や聞き方を意識的に行えるようにしたい。録音・録画の機器を活用して、話したり聞いたりする様子を再現し、自ら客観的な評価ができるようにしたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	6	3	4	0	1	16		3.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	4	0	17	69	4.06	4.48
③	17	0	0	0	0	0	17	85	5.00	4.86
④	1	2	7	5	1	1	16	45	2.81	2.86
⑤	10	5	2	0	0	0	17	76	4.47	4.46
⑥	11	4	2	0	0	0	17	77	4.53	4.54
⑦	9	6	2	0	0	0	17	75	4.41	4.49
質問項目 1.									4.11	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	3	1	0	0	0	17	80	4.71	4.51
⑨	14	2	1	0	0	0	17	81	4.76	4.49
⑩	13	2	2	0	0	0	17	79	4.65	4.55
⑪	13	3	1	0	0	0	17	80	4.71	4.61
⑫	13	2	2	0	0	0	17	79	4.65	4.57
⑬	12	4	1	0	0	0	17	79	4.65	4.57
⑭	13	2	2	0	0	0	17	79	4.65	4.56
⑮	13	3	1	0	0	0	17	80	4.71	4.58
質問項目 2.									4.69	4.55
TOTAL									4.42	4.39

教科担当者： 榎山 範夫
 授業科目： 教職概論

単位数： 2 単位
 開設年次： 2 年次

開講期： H30年度 後期
 回答者数： 13 名 / 14 名
 授業形態： 講義
 学 科： 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)

1 自己評価

教職とはどんな仕事なのか、教師はどんな役割を担いどのように仕事を進めているのかについて、学校現場の実際と関連付けて考えるようにした。求められる教師像を踏まえ、現時点でのなりたい教師像を明確に持たせたいところだが、まだ十分とは言えない。

2 改善課題

教師の仕事を具体的にイメージすること、そのためにどのように学び、どんな努力をしていくべきかを自覚し、それぞれの教職への思いをさらに強いものにしていきたいと思う。

3 改善計画

学校現場の実際を、適切な事例を挙げながら、具体的にイメージできるようにしていきたい。教育法規に関することについても、単に条文を記憶するのではなく、具体的な事例に即しながら、興味をもって学び、理解しけるように務めたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	7	1	5	0	0	0	13		4.15	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	11	0	0	0	2	0	13	57	4.38	4.48
③	12	0	0	0	1	0	13	61	4.69	4.86
④	3	0	5	1	4	0	13	36	2.77	2.86
⑤	9	1	2	1	0	0	13	57	4.38	4.46
⑥	8	2	2	1	0	0	13	56	4.31	4.54
⑦	9	2	1	1	0	0	13	58	4.46	4.49
質問項目 1.									4.16	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	1	3	1	0	0	13	55	4.23	4.51
⑨	9	0	3	1	0	0	13	56	4.31	4.49
⑩	9	0	4	0	0	0	13	57	4.38	4.55
⑪	10	0	2	1	0	0	13	58	4.46	4.61
⑫	9	0	3	0	1	0	13	55	4.23	4.57
⑬	9	0	3	1	0	0	13	56	4.31	4.57
⑭	9	0	3	0	1	0	13	55	4.23	4.56
⑮	9	0	3	1	0	0	13	56	4.31	4.58
質問項目 2.									4.31	4.55
TOTAL									4.24	4.39

教科担当者： 榎山 範夫
 開講期： H30年度 後期
 授業科目： 保育内容研究Ⅳ(言葉) 回答者数： 28 名 / 35 名
 単位数： 2 単位
 授業形態： 演習
 開設年次： 2 年次
 学 科： こども学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 言葉とはどのようなものか、幼児の言葉は発達どのように発達するのか、保育者はどう関わっていけばよいのか等について考え、実践的な指導力を身に付けることを目指した。学修が、やや屈屈に傾きがちなところがあったのではないかと反省している。

2 改善課題
 学生の必要感や興味・関心をしっかり捉え、それを踏まえた授業をしていかなければならない幼児の言葉について、具体的にイメージさせながら考えさせたい。

3 改善計画
 必要な知識や理解すべきことを、興味・関心を持って学んでいけるように教材や課題を工夫したい。教育機器等を活用し、理解を深めていけるようにしたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	9	9	7	2	1	0	28		3.82	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	22	0	0	0	6	0	28	116	4.14	4.48
③	26	0	0	0	2	0	28	132	4.71	4.86
④	1	4	4	8	10	0	27	59	2.19	2.86
⑤	10	7	9	1	1	0	28	108	3.86	4.46
⑥	10	8	7	1	2	0	28	107	3.82	4.54
⑦	11	8	7	0	2	0	28	110	3.93	4.49
質問項目 1.									3.78	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	7	6	1	3	0	28	106	3.79	4.51
⑨	12	6	7	0	3	0	28	108	3.86	4.49
⑩	12	8	5	1	2	0	28	111	3.96	4.55
⑪	12	6	7	1	2	0	28	109	3.89	4.61
⑫	11	8	5	0	3	0	27	105	3.89	4.57
⑬	11	9	3	1	4	0	28	106	3.79	4.57
⑭	12	6	5	1	4	0	28	105	3.75	4.56
⑮	11	8	4	1	4	0	28	105	3.75	4.58
質問項目 2.									3.84	4.55
TOTAL									3.81	4.39

教科担当者：藤田 泉
 授業科目：教育学Ⅱ
 単位数：2 単位
 開設年次：1 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：4 名 / 4 名
 授業形態：講義
 学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

受講者数が少なかったためか教員への評価は本学平均をかなり上回り満点に近かった。学生自身の自己評価は欠席3.25、遅刻3.00、事前事後学修時間2.75ポイントと本学平均を下回り特に欠席や遅刻が低かったため改善が必要である。事前事後学修時間はほぼ平均並みだが、教養科目なので、主科や専門科目も鑑み過重負担にならないようにしたい。

2 改善課題

教養科目であるので、取り扱った「教育や教育学に関するテーマ」への関心が喚起され日常の情報収集(読書や映画鑑賞等)につながる事が望ましい。学んだテーマを一つでも二つでも学生が面白いと感じ自分で調べたり考えてみたくするような工夫が必要である

3 改善計画

テキストは使わないが配布資料の分量が多くなりすぎないようにし、資料をしっかりと自分で読み込む工夫をしたい。VTRも精選し学生が教育について自分で読んだり話し合ったり気づいたりしやすい授業をめざしたい。校舎復旧中のためかVTRが予定通り使えないことが非常に多かったので教務課の協力を得て改善しスムーズな授業展開を心がけたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	1	0	2	1	0	0	4	3.25	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.48
③	3	0	0	0	0	1	3	15	5.00	4.86
④	0	1	1	2	0	0	4	11	2.75	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.54
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
質問項目 1.									4.11	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.55
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.56
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.58
質問項目 2.									4.97	4.55
TOTAL									4.57	4.39

教科担当者：藤田 泉

開講期：H30年度 後期

授業科目：教育原理

回答者数：16名 / 19名

単位数：2 単位

授業形態：講義

開設年次：2 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

シラバスの事前事後学修認知度を除き、学生自身の自己評価と教員の授業内容・方法への評価の全項目で全体平均を下回り、それぞれの平均が3.63、3.98ポイントだった。全体平均との差を真摯に受けとめ改善する必要がある。

2 改善課題

学力差の大きい学生達の授業中の作業をできるだけスムーズにするため、事前学修用ワークシートで教科書のポイントを予習してもらうようにした。多くは真面目な学生達だが事前学修プリントを持参しなかったり持参しても授業後提出しなかったりする事の多い学生も見られた。学生の興味関心を喚起するようなワークシート作りの工夫が求められる。

3 改善計画

ワークシートを改善し授業テーマへの興味関心を喚起するものを作ると同時に、授業中学生がその興味関心を深めテーマを理解したという達成感を得られるような授業展開の方法と手順を工夫したい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	5	4	4	0	0	16		3.44	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	7	0	16	52	3.25	4.48
③	16	0	0	0	0	0	16	80	5.00	4.86
④	0	1	8	5	2	0	16	40	2.50	2.86
⑤	2	7	6	0	0	1	15	56	3.73	4.46
⑥	4	7	5	0	0	0	16	63	3.94	4.54
⑦	2	6	8	0	0	0	16	58	3.63	4.49
質問項目 1.									3.64	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	3	4	1	0	0	16	66	4.13	4.51
⑨	5	4	6	1	0	0	16	61	3.81	4.49
⑩	7	1	8	0	0	0	16	63	3.94	4.55
⑪	9	2	5	0	0	0	16	68	4.25	4.61
⑫	5	6	3	2	0	0	16	62	3.88	4.57
⑬	8	3	4	1	0	0	16	66	4.13	4.57
⑭	6	3	6	1	0	0	16	62	3.88	4.56
⑮	5	4	6	1	0	0	16	61	3.81	4.58
質問項目 2.									3.98	4.55
TOTAL									3.82	4.39

教科担当者：藤田 泉

開講期：H30年度 後期

授業科目：教育学 I

回答者数：3名 / 4名

単位数：2 単位

授業形態：講義

開設年次：1 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

受講者数が少なかったためか学生自身の自己評価も教員への評価もそれぞれ4.53、4.71と全体平均を上回った。欠席や遅刻、特に遅刻への自己評価が3.67ポイントと本学平均を下回ったので、この点については改善が必要である。

2 改善課題

教養科目であるので、取り扱った「教育や教育学に関するテーマ」への関心が喚起され日常の情報収集(読書や映画鑑賞等)につながることを望ましい。学んだテーマを一つでも二つでも学生が面白いと感じ自分で調べたり考えてみたくなるような工夫が必要である。

3 改善計画

テキストは使わないが配布資料の分量が多くなりすぎないようにし、資料をしっかりと自分で読み込む工夫をしたい。VTRも精選し学生が教育について自分で読んだり話し合ったり気づいたりしやすい授業をめざしたい。校舎復旧中のためかVTRが予定通り使えないことが非常に多かったので教務課の協力を得て改善しスムーズな授業展開を心がけたい

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	3	0	0	0	0	3		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	2.86
⑤	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.46
⑥	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									4.53	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.51
⑨	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.49
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
⑪	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.61
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.56
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.58
質問項目 2.									4.88	4.55
TOTAL									4.71	4.39

教科担当者：藤田 泉

開講期：H30年度 後期

授業科目：保育実践演習

回答者数：4名 / 4名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：4 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

旧カリキュラムで3年前期だった本科目は、新カリキュラムで4年後期に移動したため本年度は再履修の4年生のみ。(1)学生自身の自己評価のうち、出席が全体平均を下回ったのは主に就職活動と重なったため。遅刻も全体平均を下回ったがこれは公共図書館お話し等学外見学时が多く、交通・駐車事情等の事前指導が不十分であった。事前事後学修が全体平均を上回り4.25だったのは主に実技試験前の努力と見学レポート作成のためかと思われるが、普段の学修時間は少なかった。その他の項目は全て本学平均を上回り5.0。

(2)教員の授業内容・進め方への評価は全項目4.5ポイント以上。全体も本学平均を上回った

2 改善課題

4年生で就活や卒業発表会準備等に忙しく試験前以外の事前・事後学修は充分できていなかったため、学生が普段から事前事後学修に取り組める授業の工夫が必要と思われる。

3 改善計画

養成課程改訂の趣旨を受け、総合学習として、学生が主体的に学び考える授業にしたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	2	1	0	0	0	4		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	2	1	1	0	0	0	4	17	4.25	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
質問項目 1.									4.61	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.51
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.55
⑪	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.61
⑫	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.57
⑬	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.57
⑭	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.56
⑮	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.58
質問項目 2.									4.59	4.55
TOTAL									4.60	4.39

教科担当者： 脇山 純
 授業科目： アートマネージメントⅡ
 単位数： 2 単位
 開設年次： 2 年次
【改善計画】 (400字文字)

開講期： H30年度 後期
 回答者数： 2 名 / 2 名
 授業形態： 演習
 学 科： 音楽学科

1 自己評価

前半は著作権、後半はコンサートに関して授業を展開。学生が大学で体験したことを、振り返り、系統立てて見直すことで理解を深めさせた。(擬似的でも体験させる意味で、録画した映像などを使った。) 習うというより自分の経験が役立つような授業を展開した。

2 改善課題

サウンドデザインの学生でもスタッフとして参加する、しないの差があり、体験の差が大きく理解度にも差が出る。コンサート、イベントには出席しているので、その裏での進行を見ることで疑似体験。実際にレイアウト図、進行表などを書かせて理解させる。

3 改善計画

授業をネットの使える教室で行っているので、調べ学習をする。キーワードを示す場合もあるが、抽象的な質問で検索させてネットのリテラシーを伸ばす。何となく体験したことを、客観視することで理解を深める。授業だけではなく、日ごろから自分の体験を客観視する習慣を付けさせる。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	1	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	0	0	0	1	1	0	2	3	1.50	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.54
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
質問項目 1.									4.07	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.56
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.57	4.39

教科担当者： 脇山 純
 開講期： H30年度 後期
 授業科目： 創作応用演習Ⅳ(パフォーマンス) 回答者数： 1 名 / 1 名
 単位数： 2 単位
 授業形態： 演習
 開設年次： 2 年次
 学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

演奏は個人の音楽能力によるところが大きいため、基礎能力を伸ばしながら演奏力を高めることに苦勞が多い。学生の希望する曲で能力を伸ばすように工夫をこらしアレンジした。練習方法まで丁寧に指導、指示しているつもりでもその通りに練習してないことが多い。

2 改善課題

学生の希望する曲を使用しつつ、能力を伸ばすアレンジや指導法の工夫が必要。演奏のための主科45分では足りず、90分と学修支援為、別に90分使っているが効果が薄い。学生に音大で音楽を専攻している意味を繰り返し、理解させる必要がある。

3 改善計画

基礎力を付けながら、同じことの繰り返しを気長に続けるしかない。学生が自分の練習を客観的に振り返る習慣を付けさせる。レッスンの時も個人の練習の時もスマートフォンのアプリでメトロノーム、録音などを活用する。学生が個人用のノートパソコンを持っているので活用できるデータを渡す。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	0	0	0	0	0	1	0	0	0.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.00	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.56
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.53	4.39

教科担当者： 脇山 純・上野 敬
 授業科目： サウンドデザインⅡ
 単位数： 2 単位
 開設年次： 1 年次

開講期： H30年度 後期
 回答者数： 2 名 / 3 名
 授業形態： 演習
 学 科： 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)

1 自己評価
 対象学生が2人の演習なので、一人に対し主科のレッスンと同じ様に時間をかけられる。後期は外部音源などを使い少し込み入った接続もあったが、授業のたびに何度も接続を繰り返すことで習得してもらった。2人の実力が同程度ならやりやすいが、実力の差が大きいので、個別の授業になってしまうことが多かった。

2 改善課題
 授業中の説明の理解だけでなく、自主的にマニュアルなどを読んで、問題解決できる能力を身につけさせたい。完全に2人を別に見たり、別の課題をさせたりする。自分の実力を客観的に把握して、不足しているものを補おうという意欲を持たせたい。

3 改善計画
 自分のデータを聞くためにも、日頃の音楽の聴き方を更に深め、制作に活かさせたい。1つのやり方だけでなく、色々な制作方法があるので自主的に挑戦してほしい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	0	0	0	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.56
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									5.00	4.39

教科担当者： 脇山 純・矢賀部 竜成

開講期： H30年度 後期

授業科目： サウンドデザインⅣ

回答者数： 2 名 / 4 名

単位数： 2 単位

授業形態： 演習

開設年次： 4 年次

学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

4年生なので個性が出てくる。もともと音楽をよく聞いているので、体の中には目指したい音楽がはつきりしていて、自分の音、自分の音楽が出てくるようになってきている。どう表現するか、人に何を訴えるかを考えさせた。

2 改善課題

技術面だけで音楽は表現できないことを、身を持って分かってほしい。公開試験なので音だけでなく、見ても何かが伝わってくるような内容を考えさせる。(見られるという意識が不足している)公開試験での4年生のコラボレーションを試みたが、それぞれの意識がバラバラで形だけのアンサンブルになってしまった。この状況が聴衆にも伝わったと思うと残念だった。

3 改善計画

公開試験と言うことが前提なので、それに間に合わせるような制作計画を立てさせる。ライブ形式の試験を意識させる。毎回毎回の授業が、形として残るような授業をしてゆきたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	2	0	0	0	2		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.43	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.56
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.73	4.39

教科担当者：井手 公二
 授業科目：特別活動の研究
 単位数：2 単位
 開設年次：2 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：12 名 / 14 名
 授業形態：講義
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 普段より学生たちにわかりやすく、しかも授業実践に活かせるように指導を心がけ、より具体的な助言・指導に力を入れてきた。また、学生たちも一人ひとりの中学生・高校生時代などの経験やその際の恩師たちの教えなどを参考に、工夫された指導案の作成に取り組み、各自成長及び進歩がみられた。今回も全体的にはどの評価項目も平均以上の高い評価をいただいているようですが、授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間が不足しているようである。
2 改善課題
 授業1回あたりの事前学修・事後学修について、これまでも常に各時間の内容に沿って課題を出し、次時にレポートや指導案を提出させる方法をとってきた。しかしながら事前の学修においては、ほぼなされていない現実がある。
3 改善計画
 今後は学生たちが事前学修に取り組めることができるよう課題なども工夫し出していきたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	5	5	2	0	0	0	12		4.25	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.48
③	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.86
④	2	2	2	4	2	0	12	34	2.83	2.86
⑤	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.46
⑥	9	3	0	0	0	0	12	57	4.75	4.54
⑦	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.49
質問項目 1.									4.52	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.51
⑨	10	2	0	0	0	0	12	58	4.83	4.49
⑩	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.55
⑪	11	1	0	0	0	0	12	59	4.92	4.61
⑫	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.57
⑬	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.57
⑭	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.56
⑮	12	0	0	0	0	0	12	60	5.00	4.58
質問項目 2.									4.95	4.55
TOTAL									4.75	4.39

教科担当者：岩佐 銘江

開講期：H30年度 後期

授業科目：ドイツ語Ⅱ

回答者数：6名 / 8名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科・こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

引き続き履修する学生にとって、ドイツ語学習が積み重ねとなるように心掛けた。身の周りの出来事を表現したり、ドイツ語圏の芸術・文化にも触れたりしながら、多面的にドイツ語に触れるように取り組んだ。

2 改善課題

一人一人のドイツ語に対する理解度をさらに深め、学習意欲も持続していけるようにしていきたい。これまでに積み重ねてきたドイツ語力を用いて、実践や応用の力を広げていけるように工夫をしたい。

3 改善計画

これまでの積み重ねに加え、身の周りの出来事や自分の考えを表現できるなど、さらなる実践や応用の力を養っていきたい。また、ドイツ語やドイツ語圏の国々の事柄について多面的に触れるなどして、個々人の学習意欲の持続や理解度の向上に繋げたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	1	3	0	0	0	6		3.83	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	1	0	2	1	2	0	6	15	2.50	2.86
⑤	4	0	2	0	0	0	6	26	4.33	4.46
⑥	4	0	2	0	0	0	6	26	4.33	4.54
⑦	4	0	2	0	0	0	6	26	4.33	4.49
質問項目 1.									4.09	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.51
⑨	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.49
⑩	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.55
⑪	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.61
⑫	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.57
⑬	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.57
⑭	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.56
⑮	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.58
質問項目 2.									4.50	4.55
TOTAL									4.31	4.39

教科担当者 : 岩佐 銘江
 授業科目 : ドイツ語Ⅳ

単位数 : 1 単位
 開設年次 : 2 年次

開講期 : H30年度 後期

回答者数 : 5 名 / 4 名

授業形態 : 演習

学 科 : 音楽学科・こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

これまでに習得したドイツ語力にさらに積み重ねをすることで、応用力を養っていくよう取り組んだ。また、ドイツ語圏の芸術や文化など、様々な事柄に触れることで、ドイツ語学習への興味や理解を促進する工夫をした。

2 改善課題

さらに応用力を広げ、ドイツ語を使ってより良いコミュニケーションを行えるような実践力を養っていききたい。また、ドイツ語圏の芸術や文化を知ることによって、ドイツ語への理解や学習意欲を深めていききたい。

3 改善計画

身の周りの出来事や自分の考えを表現できるようにして、さらに実践的応用力を養っていききたい。また、ドイツ語圏の国々について多面的に触れるなどして、様々な事柄に興味を持ち、ドイツ語活用の幅を広げられるような工夫をしていききたい。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	1	1	2	1	0	0	5	3.40	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	1	0	4	0	0	0	5	17	3.40	2.86
⑤	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.46
⑥	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.54
⑦	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.49
質問項目 1.									4.51	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.51
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.56
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.77	4.39

教科担当者： 沖田 秀子
 授業科目： あそび研究

開講期： H30年度 後期
 回答者数： 34 名 / 37 名

単位数： 2 単位
 開設年次： 3 年次

授業形態： 演習
 学 科： こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

折り紙集と軍手人形を提出してもらったが、バラエティーに富んだ作品が数多く有り、学生達の工夫が見られてとても良かったと思います。しかし、モンテッソーリ教育の理論を参考にして、教育的環境、養護的環境を勉強してきましたが、内容が少し難しかったように思います。

2 改善課題

制作をするとき、各自材料を用意して忘れ物がないように徹底する。遊びや環境の理論に学生が興味を持って取り組めるよう授業の内容や進め方を工夫する。

3 改善計画

- ・保育園で行なっている遊びの様子、行事の活動の様子などを定期的に写真や映像で紹介する。
- ・遊びの大切さ、意識など、多方面からグループ討議の機会を増やし、理解を深めるようにする
- ・理論はゆっくり丁寧に伝えて、より分かりやすい授業にする。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	8	18	7	0	0	1	33		4.03	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	26	0	0	0	8	0	34	138	4.06	4.48
③	33	0	0	0	1	0	34	166	4.88	4.86
④	6	7	7	6	5	3	31	96	3.10	2.86
⑤	8	14	7	3	2	0	34	125	3.68	4.46
⑥	10	16	5	1	2	0	34	133	3.91	4.54
⑦	9	16	7	0	2	0	34	132	3.88	4.49
質問項目 1.									3.93	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	9	8	1	0	0	34	142	4.18	4.51
⑨	15	10	8	1	0	0	34	141	4.15	4.49
⑩	17	7	9	1	0	0	34	142	4.18	4.55
⑪	21	7	5	1	0	0	34	150	4.41	4.61
⑫	18	9	6	1	0	0	34	146	4.29	4.57
⑬	18	10	5	1	0	0	34	147	4.32	4.57
⑭	18	8	7	1	0	0	34	145	4.26	4.56
⑮	18	9	6	1	0	0	34	146	4.29	4.58
質問項目 2.									4.26	4.55
TOTAL									4.11	4.39

教科担当者：木村 博子
 授業科目：西洋音楽史Ⅱ

開講期：H30年度 後期
 回答者数：6名 / 7名
 授業形態：講義
 学 科：音楽学科

単位数：2 単位
 開設年次：3 年次

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

遅刻や途中退席についての結果が全体平均より極めて低く、受講態度に大きな問題がある。遅刻や途中退席については、レッスン、通院などの理由がつけられていた場合が多く、それらについては主科優先の観点もあり黙認していた傾向があるが、今後は気をつけたい。また、講義科目であるにもかかわらず事前・事後の学習時間が低いことも問題であろう。

2 改善課題

受講態度の適正化と事前・事後学習についての適切な指導

3 改善計画

出欠や遅刻・早退について厳しい態度で臨み、やむを得ない事情で欠席・遅刻・早退をする場合は理由を明記させるようにする。あわせて抜けた時間の授業内容についてレポートを提出させるなどして学習の補完を行う。事前・事後学習については、参考文献の紹介や定期的なレポート提出により、細やかな指導を行う。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				教科平均	全体平均
①	0	0	1	4	1	0	6		2.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	4	0	6	14	2.33	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	0	1	0	5	0	0	6	14	2.33	2.86
⑤	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.46
⑥	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.54
⑦	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
質問項目 1.									3.81	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0				0	6
⑨	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.49
⑩	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.55
⑪	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.61
⑫	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑬	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
⑭	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.56
⑮	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.44	4.39

教科担当者：木村 博子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽史特殊講義Ⅱ

回答者数：5名 / 7名

単位数：2 単位

授業形態：講義

開設年次：専 年次

学 科：専攻科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

遅刻や途中退席についての結果が全体平均より極めて低い点、ならびに事前・事後の学修時間が全体平均と比べてかなり低い点が問題である。専攻科授業ということもあり、学生の自主性に任せていたが、もう少し厳しくするべきだったと思う。受講態度自体は概ね良好で、プレゼンテーションにも真面目に取り組んでいたため、この方向は今後も維持したいと思う。

2 改善課題

受講態度の適正化と事前・事後学修についての適切な指導

3 改善計画

出欠や遅刻・早退については厳しい態度で臨んでいく。専門実技を尊重しつつ、最大限授業効果が上がるよう、欠席等については個別の対応を取る。事前・事後学修については、参考文献の紹介やプレゼンテーションの機会を増やすなどして、自発的な学習が進むように働きかける。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	2	2	1	0	0	0	5	4.20	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	3	0	5	13	2.60	4.48
③	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.86
④	0	0	0	3	2	0	5	8	1.60	2.86
⑤	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.46
⑥	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.54
⑦	3	1	1	0	0	0	5	22	4.40	4.49
質問項目 1.									3.71	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.51
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.49
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.55
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.56
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.58
質問項目 2.									4.88	4.55
TOTAL									4.33	4.39

教科担当者 : 小西 たくま
 授業科目 : アートマネジメントⅣ
 単位数 : 2 単位
 開設年次 : 3 年次

開講期 : H30年度 後期
 回答者数 : 2 名 / 6 名
 授業形態 : 演習
 学 科 : 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 受講生それぞれの立ち位置(今後の希望職など)を、十分理解できたうえで、各人のニーズに合わせた講義内容、検討課題などを提案出来ました。且つ個人の範疇だけに終わることのない課題の拡大で、全員の問題として提起できていたと思います。受講生が興味を十分に抱いて、自分のこととして課題に取り組んでいます。

2 改善課題
 講義に入る前の、事前研究、学修、また、事後学修に対しての学生の取り組みが薄いので、その点に関して、過重にならない程度に、予備学修、次回までの課題提起をしていきたいと思っています。

3 改善計画
 学生に、上記の課題を履修できるように、紙資料などで、予備学修、事後学修の提案をしていきたいと思っています。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	0	0	1	1	0	0	2	5	2.50	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	⑧	2	0	0	0					
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.56
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.60	4.39

教科担当者：中川 敏昭

開講期：H30年度 後期

授業科目：道徳教育の研究

回答者数：19名 / 19名

単位数：2 単位

授業形態：講義

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

昨年は高い評価を得た。更にテキスト等も改善を図り実施したが、かなり低い評価、他大学を含めた6年間で初めてであった。まずは謙虚に受け止め改善したい。要因は、一人のマイナス的(説明や他学生の発表をよく聞いていない)な言動に同調的な学生(遅れてきたり休みがち)が数名いて他の二人の学生にも争いがあっていて対立的な感情が感じられ、昨年のように温かい雰囲気での講義が出来にくかった。特に低い評価を付けたのは3名。真剣に講義を受け模擬授業等に挑戦した学生には申し訳なく思っている。

2 改善課題

人間関係等の実態も見極めつつ(配慮が必要な学生等の情報が事前であれば有り難い)、学生同士の人間関係等も深めつつより主体的対話的で深い学びに繋がるよう工夫する。

3 改善計画

・名簿順等をもとに座席等も工夫する ・より深い学びができるテキスト、教材・教具等を工夫する ・学び高め合いの雰囲気作り、出番と活躍の場、発表の場を工夫する

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	9	5	2	3	0	0	19		4.05	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	1	0	19	91	4.79	4.48
③	17	0	0	0	1	1	18	86	4.78	4.86
④	4	6	4	5	0	0	19	66	3.47	2.86
⑤	10	6	2	1	0	0	19	82	4.32	4.46
⑥	10	6	2	1	0	0	19	82	4.32	4.54
⑦	11	4	3	1	0	0	19	82	4.32	4.49
質問項目 1.									4.29	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	6	2	1	1	0	19	78	4.11	4.51
⑨	10	4	3	0	2	0	19	77	4.05	4.49
⑩	9	5	3	0	2	0	19	76	4.00	4.55
⑪	13	3	2	0	1	0	19	84	4.42	4.61
⑫	11	4	3	0	1	0	19	81	4.26	4.57
⑬	10	4	2	2	1	0	19	77	4.05	4.57
⑭	9	5	3	1	1	0	19	77	4.05	4.56
⑮	10	4	4	1	0	0	19	80	4.21	4.58
質問項目 2.									4.14	4.55
TOTAL									4.21	4.39

教科担当者：八間川 隆彦
 授業科目：教育制度論

開講期：H30年度 後期
 回答者数：32名 / 34名

単位数：2 単位
 開設年次：3 年次

授業形態：講義
 学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

学生の授業への取り組みでは、学生が講義内容を主体的に探求するようにしなければならない。教師への道を意識させ、授業内容や指導法を検討し、能動的に学修する授業を追求したい。

2 改善課題

教育制度は社会の変化に対応して、中等教育は多様化と弾力化を図りながら改善されている。改善には教師の高い資質能力が必要である。教師への志を高め、教育制度の学修課題を明確にした授業づくりをする。

3 改善計画

講義内容に対応して、学生が討論や協議を行い、主体的に学修するような授業を工夫する。学修内容の基礎的・基本的なことは教授を重視するが、課題の検討や現状の諸問題については討論・協議を取り入れる。また、授業のまとめでは、次時の講義テーマや内容について概説し、興味関心や課題意識を持たせる。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	10	15	6	1	0	0	32		4.06	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	29	0	0	0	3	0	32	148	4.63	4.48
③	29	0	0	0	3	0	32	148	4.63	4.86
④	2	2	4	6	18	0	32	60	1.88	2.86
⑤	9	13	9	0	1	0	32	125	3.91	4.46
⑥	11	15	6	0	0	0	32	133	4.16	4.54
⑦	10	16	6	0	0	0	32	132	4.13	4.49
質問項目 1.									3.91	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	19	7	5	1	0	0	32	140	4.38	4.51
⑨	18	8	6	0	0	0	32	140	4.38	4.49
⑩	22	6	4	0	0	0	32	146	4.56	4.55
⑪	21	9	2	0	0	0	32	147	4.59	4.61
⑫	19	11	2	0	0	0	32	145	4.53	4.57
⑬	21	9	2	0	0	0	32	147	4.59	4.57
⑭	21	7	4	0	0	0	32	145	4.53	4.56
⑮	22	8	2	0	0	0	32	148	4.63	4.58
質問項目 2.									4.52	4.55
TOTAL									4.24	4.39

教科担当者：山ヶ城 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：合奏Ⅱ(打楽器)

回答者数：6名 / 6名

単位数：2 単位

授業形態：演習

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

多くの打楽器を使用し合奏する事により、それぞれの役割を理解し表現出来るように、意識して取り組んだ。集団での実技になり、それぞれの知識、理解度が異なる為、進行速度に迷うことがあった。

2 改善課題

授業中だけでなく、事前学修・事後学修にも取り組めるような環境を作る。

3 改善計画

楽器を使わなくても学修出来るように、普段の生活の中での代用品をみつけ、意識して指導する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	5	0	1	0	0	0	6		4.67	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	0	0	0	1	5	0	6	7	1.17	2.86
⑤	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.46
⑥	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.54
⑦	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.49
質問項目 1.									4.17	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.51
⑨	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.49
⑩	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.55
⑪	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.61
⑫	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.57
⑬	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.57
⑭	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.56
⑮	5	0	1	0	0	0	6	28	4.67	4.58
質問項目 2.									4.67	4.55
TOTAL									4.44	4.39

教科担当者 : 山ヶ城 陽子

開講期 : H30年度 後期

授業科目 : 合奏Ⅳ(打楽器)

回答者数 : 2名 / 2名

単位数 : 2 単位

授業形態 : 演習

開設年次 : 2 年次

学 科 : 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)

1 自己評価

多くの打楽器を使用し合奏する事により、それぞれの役割を理解し表現出来るように、意識して取り組んだ。集団での実技になり、それぞれの知識、理解度が異なる為、進行速度に迷うことがあった。2回目の履修でとても積極的に参加してくれている。

2 改善課題

授業中だけでなく、事前学修・事後学修にも取り組めるような環境を作る。

3 改善計画

楽器を使わなくても学修出来るように、普段の生活の中での代用品をみつけ、意識して指導する。

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	2	0	0	0	0	2		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.21	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をされていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0					
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.56
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.63	4.39

教科担当者 : 山ヶ城 陽子
 授業科目 : 幼児合奏指導Ⅳ
 単位数 : 2 単位
 開設年次 : 2 年次

開講期 : H30年度 後期
 回答者数 : 9 名 / 11 名
 授業形態 : 演習
 学 科 : こども学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 様々な打楽器に触れ、多くの楽器を使用し合奏する事により、それぞれの役割を理解し表現出来るように、意識して取り組んだ。とても、積極的に取り組んでくれた。
2 改善課題
 授業中だけでなく、事前学修・事後学修にも取り組めるような環境を作る。
3 改善計画
 楽器を使わなくても学修出来るように、普段の生活の中での代用品をみつけ、意識して指導する

質問項目 1. この授業に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業にどの程度出席しましたか。
- ② この授業で、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ 授業1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によって、授業の理解は進みましたか。
- ⑥ この授業に集中して取り組むことができましたか。
- ⑦ 授業の到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	6	1	1	0	1	0	9		4.22	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.48
③	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.86
④	3	0	1	1	3	1	8	23	2.88	2.86
⑤	7	1	0	0	0	1	8	39	4.88	4.46
⑥	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.54
⑦	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. この授業の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業に有効でしたか。
- ⑩ 授業はシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ 授業に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 先生は授業を分かりやすくする工夫をしていましたか。(資料・AV機器の利用・説明・助言)
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・アドバイス)
- ⑭ 授業中に集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑮ この授業を受けて、あなたの理解度や知識は深まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.51
⑨	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.49
⑩	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.55
⑪	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.61
⑫	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.57
⑬	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.57
⑭	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.56
⑮	9	0	0	0	0	0	9	45	5.00	4.58
質問項目 2.									5.00	4.55
TOTAL									4.80	4.39

ページ数	授業科目	担当教員
85	声楽実技研究Ⅵ	常森 寿子
86	声楽実技研究Ⅷ	常森 寿子
87	声楽Ⅵ	常森 寿子
88	音楽実技研究Ⅱ（声楽）	常森 寿子
89	声楽実技Ⅱ	常森 寿子
90	器楽実技研究Ⅱ（ピアノ）	松崎 伶子
91	器楽実技研究Ⅵ（ピアノ）	松崎 伶子
92	器楽実技研究Ⅱ（管弦打）	馬込 勇
93	器楽実技研究Ⅵ（管弦打）	馬込 勇
94	器楽実技研究Ⅷ（管弦打）	馬込 勇
95	音楽実技研究Ⅱ（管弦打）	馬込 勇
96	声楽実技研究Ⅳ	桑原 理恵
97	声楽実技研究Ⅵ	桑原 理恵
98	声楽実技研究Ⅷ	桑原 理恵
99	声楽Ⅳ	桑原 理恵
100	声楽Ⅵ	桑原 理恵
101	声楽実技Ⅱ	桑原 理恵
102	器楽実技研究Ⅳ（ピアノ）	川口 みさき
103	器楽実技研究Ⅵ（ピアノ）	川口 みさき
104	器楽実技研究Ⅷ（ピアノ）	川口 みさき
105	ピアノⅡ	川口 みさき
106	ピアノⅣ	川口 みさき
107	ピアノⅧ	川口 みさき
108	ピアノ実技Ⅱ	川口 みさき
109	ピアノⅡA	友永 和恵
110	ピアノⅣA	友永 和恵
111	ピアノⅥ（弾き歌い含む）A	友永 和恵
112	ピアノⅧ（弾き歌い含む）A	友永 和恵
113	ピアノⅧ（弾き歌い含む）B	友永 和恵
114	ピアノⅡA	隈部 文
115	ピアノⅡB	隈部 文
116	ピアノⅣA	隈部 文
117	ピアノⅣB	隈部 文
118	ピアノⅥ（弾き歌い含む）A	隈部 文
119	ピアノⅥ（弾き歌い含む）B	隈部 文
120	ピアノⅧ（弾き歌い含む）A	隈部 文
121	器楽実技研究Ⅱ（ピアノ）	眞鍋 協子
122	器楽実技研究Ⅳ（ピアノ）	眞鍋 協子
123	器楽実技研究Ⅵ（ピアノ）	眞鍋 協子
124	器楽実技研究Ⅷ（ピアノ）	眞鍋 協子
125	ピアノⅡ	眞鍋 協子
126	ピアノⅣ	眞鍋 協子
127	ピアノⅥ	眞鍋 協子
128	ピアノⅧ	眞鍋 協子
129	ピアノ実技Ⅱ	眞鍋 協子
130	声楽Ⅱ	村橋 和子
131	ピアノⅡA	大石 陽子
132	ピアノⅡB	大石 陽子
133	ピアノⅣA	大石 陽子
134	ピアノⅣB	大石 陽子
135	ピアノⅥ（弾き歌い含む）A	大石 陽子
136	ピアノⅥ（弾き歌い含む）B	大石 陽子
137	ピアノⅧ（弾き歌い含む）A	大石 陽子
138	ピアノⅧ（弾き歌い含む）B	大石 陽子
139	器楽実技研究Ⅵ（管弦打）	柏尾 剛徳
140	器楽実技研究Ⅷ（管弦打）	柏尾 剛徳
141	演奏実技Ⅱ	柏尾 剛徳
142	音楽実技研究Ⅱ（管弦打）	柏尾 剛徳
143	器楽実技研究Ⅳ（管弦打）	柏尾 剛徳・牛上 隆司・弘中 優大
144	ピアノⅧ	吉良 千波
145	ピアノⅥ（弾き歌い含む）B	吉良 千波
146	ピアノⅡ	塩津 貴子
147	ピアノⅡB	塩津 貴子
148	ピアノⅣB	塩津 貴子
149	器楽実技研究Ⅳ（管弦打）	柴田 裕二
150	器楽実技研究Ⅵ（管弦打）	柴田 裕二

ページ数	授業科目	担当教員
151	ピアノⅡ	住江 智子
152	ピアノⅥ	住江 智子
153	器楽実技研究Ⅱ（管弦打）	森口 洋輔・清水 万敬
154	器楽実技研究Ⅳ（管弦打）	森口 洋輔・清水 万敬
155	ピアノⅥ	光永 育
156	ピアノⅧ（弾き歌い含む）B	光永 育
157	器楽実技研究Ⅱ（管弦打）	山ヶ城 陽子
158	器楽実技研究Ⅳ（管弦打）	山ヶ城 陽子
159	器楽実技研究Ⅷ（管弦打）	山ヶ城 陽子

教科担当者：常森 寿子

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽実技研究VI

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

声楽の基本になる呼吸法、発声の技術を年間を通し、くり返し身に付けさせその上でそれぞれの能力に合った曲を課題として研究指導している。今期も5人の学生が様々なコンクールで受賞をしたが、そのうちの一人は最高位を得、また一人は読売新人演奏会に出演した。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	1	0	0	0	1		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.87	4.66

教科担当者：常森 寿子

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽実技研究Ⅷ

回答者数：2名 / 2名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

声楽の基本になる呼吸法、発声の技術を年間を通し、くり返し身に付けさせその上でそれぞれの能力に合った曲を課題として研究指導している。

今期も5人の学生が様々なコンクールで受賞をしたが、そのうちの一人は最高位を得、また一人は読売新人演奏会に出演した。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	1	1	1	0	3		2.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.21	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.63	4.66

教科担当者：常森 寿子

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽VI

回答者数：2名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：個人指導

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

副科の学生のレッスン時間は短い個人レッスンを学生は好む。発声の基本からはじめ2年目3年目になると美しい声が出てくるのを学生は喜んでいる。専攻科のレッスン時間は30分あるので嬉しい。オペラのアリアにも挑戦している。

2 改善課題

学生とのコミュニケーションが上手く取れるよう努力したい。

3 改善計画

学生に課題を与えるときは基本を踏まえた上で学生の興味に沿った曲を選び指導する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	1	0	0	0	2		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.79	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.90	4.66

教科担当者：常森 寿子

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽実技研究Ⅱ(声楽)

回答者数：1名 / 1名

単位数：4 単位

授業形態：個人指導

開設年次：専 年次

学 科：専攻科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

声楽の基本になる呼吸法、発声の技術を年間を通し、くり返し身に付けさせその上でそれぞれの能力に合った曲を課題として研究指導している。今期も5人の学生が様々なコンクールで受賞をしたが、そのうちの一人は最高位を得、また一人は読売新人演奏会に出演した。

2 改善課題

3 改善計画

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.87	4.66

教科担当者：常森 寿子

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽実技Ⅱ

回答者数：2名 / 4名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：専 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

副科の学生のレッスン時間は短い個人レッスンを学生は好む。発声の基本からはじめ2年目3年目になると美しい声が出てくるのを学生は喜んでいる。専攻科のレッスン時間は30分あるので嬉しい。オペラのアリアにも挑戦している。

2 改善課題

学生とのコミュニケーションが上手く取れるよう努力したい。

3 改善計画

学生に課題を与えるときは基本を踏まえた上で学生の興味に沿った曲を選び指導する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	1	0	0	0	1		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.87	4.66

教科担当者：松崎 伶子

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅱ(ピアノ)

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人事業

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

入学前、半年ほどレッスンをしていた学生だったが、大学生生活に馴染むまでなかなか実技の練習に身が入らなかったようだ。

2 改善課題

教えていることがなかなか身につかず、試験までに仕上げることの難しさを感じた。

3 改善計画

こちらからアプローチすれば動くが、自主的に練習の組み立てができないようなので、仕上げまでの時間配分を前もって立てさせるのも一つの方法かと思う。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0					
⑨	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.83
⑩	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									4.63	4.86
TOTAL									4.67	4.66

教科担当者：松崎 伶子

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅵ(ピアノ)

回答者数：2名 / 2名

単位数：2 単位

授業形態：個人事業

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

この二人は、レッスンに対してとても熱心に、真剣に取り組んだ。

2 改善課題

一人は本番に弱く気弱な性格でなかなか実力を出せず残念な演奏をしてしまう。もう一人は、本番にきちんと弾き遂げることができ、教育者向きかもしれない。

3 改善計画

気の弱い学生はまだ大学に残って勉強をしたい、もっと弾けるようになりたいとのことで専攻科を考えているようだ。もう一人はすぐにでも就職したいようだ。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	1	0	0	0	2		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.86	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0					
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.93	4.66

教科担当者：馬込 勇

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅱ(管弦打)

回答者数：2名 / 2名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生の後期では、技術が身につくエチュードと読譜力を高めるエチュードを同時に指導したが、その両方の成果が確認できた。

2 改善課題

楽曲のアナリーゼ力が不足していて、今後の改善課題である。

3 改善計画

ファゴット以外の楽器、例えば弦楽器チェロの楽譜も教材として取り上げていきたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	0	0	0	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	1	1	5	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：馬込 勇

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅵ(管弦打)

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

3年の後期は音質からより響く音色をテーマにウェーバーやディビエーヌなどの楽曲を通じて指導し、各人の表現が豊かになった。

2 改善課題

より響くためにリード制作の時間をもっと指導する必要がある。

3 改善計画

各人の楽器にあったリード制作を時間をかけて指導していきたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	0	0	1	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	1	2	10	5.00	2.86
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.82
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.83
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.91
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.90
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.89
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：馬込 勇

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅷ(管弦打)

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

エチュードを2冊合わせての毎週のレッスンは成果が出ていて、それが確認できた。

2 改善課題

暗譜能力が少ない学生であったが、最後まで徹底して暗譜させるということが改善課題である。

3 改善計画

暗譜しやすい楽曲とそうでない楽曲を併用して指導していきたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：馬込 勇

開講期：H30年度 後期

授業科目：音楽実技研究Ⅱ(管弦打)

回答者数：1名 / 1名

単位数：4 単位

授業形態：個人指導

開設年次：専 年次

学 科：専攻科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期早々に就職(自衛隊音楽隊)が決まり、気持ち的にも、時間を十分に使いながら、ファゴットの難曲といわれるフンメル協奏曲他多くの楽曲を指導できた。

2 改善課題

現代曲としてドイツのブルンスの協奏曲も取り上げたが、能力のある専攻生だけに、もう少し多くの現代曲、特に無伴奏ソロ曲なども曲数を増すべきであった。

3 改善計画

就職試験曲と平行して読譜に時間を要する現代曲を指導していきたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：桑原理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽実技研究Ⅳ

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導・実技

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科・こども学科・専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

レッスンノート作成によってレッスン内容が充実したこと、また学生との信頼関係の深まりとによって指導の評価が前回よりも良くなっていた。しかし学生自身の評価の「レッスンに意欲をもって臨む」は平均値より低かった。それは事前・事後学習における自信のなさかもしれない。シンプルかつ、より具体的でわかりやすい提示を心掛けていきたい。

2 改善課題

声楽指導におけることばの表現

3 改善計画

レッスン及び事前・事後学習の提示においてシンプルかつわかりやすい提示をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.80	4.66

教科担当者：桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽実技研究VI

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導・実技

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科・こども学科・専攻科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

レッスンノート作成によってレッスン内容が充実したこと、また学生との信頼関係の深まりとによって指導の評価が前回よりも良くなっていた。しかし学生自身の評価の「レッスンに意欲をもって臨む」は平均値より低かった。それは事前・事後学習における自信のなさかもしれない。シンプルかつ、より具体的でわかりやすい提示を心掛けていきたい。

2 改善課題

声楽指導におけることばの表現

3 改善計画

レッスン及び事前・事後学習の提示においてシンプルかつわかりやすい提示をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.80	4.66

授業科目： 声楽実技研究Ⅷ
 単位数： 2 単位
 開設年次： 4 年次

回答者数： 1 名 / 1 名
 授業形態： 個人指導・実技
 学 科： 音楽学科・こども学科・専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

レッスンノート作成によってレッスン内容が充実したこと、また学生との信頼関係の深まりとによって指導の評価が前回よりも良くなっていた。しかし学生自身の評価の「レッスンに意欲をもって臨む」は平均値より低かった。それは事前・事後学習における自信のなさかもしれない。シンプルかつ、より具体的でわかりやすい提示を心掛けていきたい。

2 改善課題

声楽指導におけることばの表現

3 改善計画

レッスン及び事前・事後学習の提示においてシンプルかつわかりやすい提示をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.87	4.66

授業科目： 声楽Ⅳ
 単位数： 1 単位
 開設年次： 2 年次

回答者数： 2 名 / 2 名
 授業形態： 実技
 学科： 音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ⅣとⅥとで大きく異なる点はⅥの方が事前・事後学修の時間の長さや遅刻の数である。その差が興味・関心や技能の高まりの差に現れている。音楽に向き合う力の差はあるが、課題への取り組み方をもう少し具体的に示すこと、また上達した実感を数多く重ねることができるよう指導を行う必要があった。

2 改善課題

課題練習方法を的確にわかりやすく示す

3 改善計画

レッスン時の指導内容や各自に示した課題練習方法について学生が正しく理解しているかどうかの確認を行い、演奏の録音を活用する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	0	0	0	0	2		4.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	1	0	0	0	0	1	1	5	5.00	4.86
④	0	0	2	0	0	0	2	6	3.00	2.86
⑤	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.46
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.54
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.86
⑮	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.85
質問項目 2.									4.88	4.86
TOTAL									4.53	4.66

教科担当者：桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽VI

回答者数：4名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

IVとVIとで大きく異なる点はVIの方が事前・事後学修の時間の長さや遅刻の数である。その差が興味・関心や技能の高まりの差に現れている。音楽に向き合う力の差はあるが、課題への取り組み方をもう少し具体的に示すこと、また上達した実感を数多く重ねることができるよう指導を行う必要があった。

2 改善課題

課題練習方法を的確にわかりやすく示す

3 改善計画

レッスン時の指導内容や各自に示した課題練習方法について学生が正しく理解しているかどうかの確認を行い、演奏の録音を活用する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	4	0	0	0	0	0	4		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	1	3	15	5.00	4.86
④	2	1	0	1	0	0	4	16	4.00	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.49
質問項目 1.									4.86	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.82
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.83
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.89
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.93	4.66

教科担当者：桑原 理恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽実技Ⅱ

回答者数：4名 / 4名

単位数：2 単位

授業形態：実技

開設年次：専 年次

学 科：専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生の意欲はやや低いと感じていたが、本人たちの意欲の評価は高い。しかし、事前・事後学修時間は少ないので、その努力不足が技能の高まりの不足につながっていないと思う。受講生の専門分野とつなげて指導できるように様々な楽器の奏法や楽曲についてさらに知識を深めたい。

2 改善課題

楽器奏法・表現と歌唱表現

3 改善計画

各楽器の奏法や表現と発声法を比較し、互いに活かしあいながら楽曲を深く学んでいく。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	2	0	0	0	0	4		4.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	0	0	1	3	0	0	4	9	2.25	2.86
⑤	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.46
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.54
⑦	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.49
質問項目 1.									4.25	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0					
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.83
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.89
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
⑮	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.85
質問項目 2.									4.97	4.86
TOTAL									4.63	4.66

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅳ(ピアノ)

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進度で授業が展開できたと思う。どの学生も、授業に対する取り組みや態度はとても熱心である。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。

3 改善計画

学生が自信を持って演奏できる授業を行い、練習に集中できる環境作りを行う。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目 1.									5.00	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77
TOTAL									5.00	4.62

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅵ(ピアノ)

回答者数：2名 / 2名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進捗で授業が展開できたと思う。どの学生も、授業に対する取り組みや態度はとても熱心である。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。

3 改善計画

学生が自信を持って演奏できる授業を行い、練習に集中できる環境作りを行う。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取り組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	0	0	0	0	2		4.50	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.43
質問項目 1.									4.86	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.75
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77
TOTAL									4.93	4.62

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅷ(ピアノ)

回答者数：2名 / 2名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

個々の能力に応じ、適切な選曲、適切な進捗で授業が展開できたと思う。どの学生も、授業に対する取り組みや態度はとても熱心である。

2 改善課題

アンケートの結果から、授業の内容や進め方に問題はないと判断できた。

3 改善計画

学生が自信を持って演奏できる授業を行い、練習に集中できる環境作りを行う。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	2	0	0	0	0	2		4.00	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.52
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.62
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.32
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.43
質問項目 1.									4.86	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0					
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.70
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.84
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.79
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77
TOTAL									4.93	4.62

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅡ

回答者数：4名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

ピアノの学習歴の差により、楽曲の進度や難易度など、それぞれの学生に合わせた指導を行っている。楽曲への取り組む姿勢は初級、上級に関わらず事前の練習が十分に必要である。練習意欲に欠けている学生は完成するまで時間がかかり曲数も少なくなる。できるだけ多くの楽曲に触れるよう、練習の取り組み方や態度が向上するための指導を行っている。

2 改善課題

各学生が、事前練習を増やす認識をしっかりと持つように指導する。目標を持って、積極的に取り組む姿勢を身に着けるよう指導する

3 改善計画

課題を具体的に指示し、計画性をもたせる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	1	1	0	0	0	4		4.25	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.52
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
④	1	1	1	1	0	0	4	14	3.50	2.62
⑤	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.32
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.48
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.43
質問項目 1.									4.54	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.75
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.79
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77
TOTAL									4.78	4.62

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅣ

回答者数：4名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：2 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

ピアノの学習歴の差により、楽曲の進度や難易度など、それぞれの学生に合わせた指導を行っている。楽曲への取り組み姿勢は初級、上級に関わらず事前の練習が十分に必要である。練習意欲に欠けている学生は完成するまで時間がかかり曲数も少なくなる。できるだけ多くの楽曲に触れるよう、練習の取り組み方や態度が向上するための指導を行っている。

2 改善課題

各学生が、事前練習を増やす認識をしっかりと持つように指導する。目標を持って、積極的に取り組む姿勢を身に着けるよう指導する

3 改善計画

課題を具体的に指示し、計画性をもたせる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	2	2	0	0	0	4		3.50	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.52
③	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.80
④	0	1	2	1	0	0	4	12	3.00	2.62
⑤	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.32
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.48
⑦	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.43
質問項目 1.									4.00	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.75
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.70
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.84
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑬	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.80
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.79
⑮	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.77
質問項目 2.									4.91	4.77
TOTAL									4.48	4.62

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ

回答者数：1名 / 1名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ピアノの学習歴の差により、楽曲の進度や難易度など、それぞれの学生に合わせた指導を行っている。楽曲への取り組み姿勢は初級、上級に関わらず事前の練習が十分に必要である。練習意欲に欠けている学生は完成するまで時間がかかり曲数も少なくなる。できるだけ多くの楽曲に触れるよう、練習の取り組み方や態度が向上するための指導を行っている。

2 改善課題

各学生が、事前練習を増やす認識をしっかりと持つように指導する。目標を持って、積極的に取り組む姿勢を身に着けるよう指導する

3 改善計画

課題を具体的に指示し、計画性をもたせる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.52
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.62
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.32
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.43
質問項目 1.									4.71	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.75
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.70
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.84
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.79
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.77
質問項目 2.									5.00	4.77
TOTAL									4.87	4.62

教科担当者：川口みさき

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノ実技Ⅱ

回答者数：3名 / 3名

単位数：2 単位

授業形態：実技

開設年次：専 年次

学科：専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

前期に古典派の楽曲で基礎テクニックを立て直したため、後期のロマン派の楽曲がスムーズに展開できた。時代に沿って曲に取り組む重要性を再認識させられた。

2 改善課題

学生が熱心に授業に取り組んでくれた今期は、特に改善課題はない。計画的に指導できたと考える。

3 改善計画

個人の能力が向上し、課題となった曲目を深く研究できるよう指導する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	0	0	0	0	0	3		5.00	4.11
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.52
③	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.80
④	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	2.62
⑤	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.32
⑥	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.48
⑦	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	4.43
質問項目 1.									4.19	4.18

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	1	0	0	0					
⑨	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.76
⑩	2	0	1	0	0	0	3	13	4.33	4.70
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.84
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.79
⑮	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.77
質問項目 2.									4.79	4.77
TOTAL									4.51	4.62

教科担当者：友永 和恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅡA

回答者数：3名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ⅡAは特別指導が必要なクラス。1年生の苦手意識はまだ有るが少しずつ意欲が出てきた、

2 改善課題

各学年、個々のピアノ演奏技術・歌において音楽の基礎基本が不十分。事前・事後学習時間の少なさが状況を裏付けている。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるような授業内容を工夫したい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生の問題意識や自己達成感が綴られていた。其処を学びの位置の一つとし、結果につながる具体的支援を考える。音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境づくりを更に検討したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	2	0	0	0	0	3		4.33	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	0	0	3	0	0	0	3	9	3.00	2.86
⑤	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.46
⑥	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.54
⑦	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.49
質問項目 1.									4.38	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.82
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.83
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.91
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.90
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.89
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
⑮	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.85
質問項目 2.									4.96	4.86
TOTAL									4.69	4.66

教科担当者：友永 和恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅣA

回答者数：3名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：2 年次

学 科：こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

ⅣAは特別指導が必要なクラス。2年生の欠席が多い学生については理解・意欲不足が結果に繋がっている。

2 改善課題

各学年、個々のピアノ演奏技術・歌において音楽の基礎基本が不十分。事前・事後学習時間の少なさが状況を裏付けている。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるような授業内容を工夫したい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生の問題意識や自己達成感が綴られていた。其処を学びの位置の一つとし、結果につながる具体的支援を考える。音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境づくりを更に検討したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	1	0	0	3		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	1	2	10	5.00	4.86
④	1	0	2	0	0	0	3	11	3.67	2.86
⑤	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.82
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.83
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.91
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.90
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.89
⑭	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.86
⑮	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.85
質問項目 2.									4.92	4.86
TOTAL									4.76	4.66

教科担当者：友永 和恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI(弾き歌い含む)A

回答者数：3名 / 3名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

VIAは特別指導が必要なクラス。3年生は実習判定試験や実習を経験し、各々が学びの目標を自覚し、授業時の質疑応答が具体的に成って来た。

2 改善課題

各学年、個々のピアノ演奏技術・歌において音楽の基礎基本が不十分。事前・事後学習時間の少なさが状況を裏付けている。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるような授業内容を工夫したい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生の問題意識や自己達成感が綴られていた。其処を学びの位置の一つとし、結果につながる具体的支援を考える。音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境づくりを更に検討したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	1	0	0	0	3		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	2	0	3	7	2.33	4.48
③	2	0	0	0	1	0	3	11	3.67	4.86
④	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	2.86
⑤	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.46
⑥	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.54
⑦	0	3	0	0	0	0	3	12	4.00	4.49
質問項目 1.									3.95	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	3	0	0	0	0	3	12	4.00	4.82
⑨	0	3	0	0	0	0	3	12	4.00	4.83
⑩	0	3	0	0	0	0	3	12	4.00	4.80
⑪	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.91
⑫	0	3	0	0	0	0	3	12	4.00	4.90
⑬	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.89
⑭	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.86
⑮	1	2	0	0	0	0	3	13	4.33	4.85
質問項目 2.									4.17	4.86
TOTAL									4.07	4.66

教科担当者：友永 和恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ(弾き歌い含む)A

回答者数：3名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

ⅧAは特別指導が必要なクラス。4年生は実習判定試験や実習を経験し、各々が学びの目標を自覚し、授業時の質疑応答が具体的に成って来た。

2 改善課題

各学年、個々のピアノ演奏技術・歌において音楽の基礎基本が不十分。事前・事後学習時間の少なさが状況を裏付けている。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるような授業内容を工夫したい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生の問題意識や自己達成感が綴られていた。其処を学びの位置の一つとし、結果につながる具体的支援を考える。音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境づくりを更に検討したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	1	0	0	0	3		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	2	0	3	7	2.33	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	1	1	1	0	0	0	3	12	4.00	2.86
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.49
質問項目 1.									4.33	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.82
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.83
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.91
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.90
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.89
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.69	4.66

教科担当者：友永 和恵

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ(弾き歌い含む)B

回答者数：6名 / 7名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

4年生は実習判定試験や実習を経験し、各々が学びの目標を自覚し、授業時の質疑応答が具体的に成って来た。

2 改善課題

各学年、個々のピアノ演奏技術・歌において音楽の基礎基本が不十分。事前・事後学習時間の少なさが状況を裏付けている。学生の中にある可能性を探り、十分にコミュニケーションを取り、学生が自発的・意欲的に取り組んで行けるような授業内容を工夫したい。

3 改善計画

アンケートの感想欄に学生の問題意識や自己達成感が綴られていた。其処を学びの位置の一つとし、結果につながる具体的支援を考える。音楽活動の素晴らしさ、必要性を感知し、将来に活かせるよう、意欲的に取り組める教材・レッスン内容・コミュニケーションなど総合的な環境づくりを更に検討したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	4	1	0	0	6		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	3	0	6	18	3.00	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	1	0	2	3	0	0	6	17	2.83	2.86
⑤	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.46
⑥	3	2	1	0	0	0	6	26	4.33	4.54
⑦	2	3	1	0	0	0	6	25	4.17	4.49
質問項目 1.									3.83	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.82
⑨	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.83
⑩	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.80
⑪	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.91
⑫	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.90
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.89
⑭	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.86
⑮	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.85
質問項目 2.									4.77	4.86
TOTAL									4.33	4.66

教科担当者： 隈部 文

開講期： H30年度 後期

授業科目： ピアノⅡA

回答者数： 4 名 / 4 名

単位数： 1 単位

授業形態： 実技

開設年次： 1 年次

学科： こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンを出来たと思う。

2 改善課題

アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。

3 改善計画

次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				#DIV/0!	4.04
①	0	0	0	0	0	0	0			
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	0	0	0	0		4.48
③	0	0	0	0	0	0	0	0		4.86
④	0	0	0	0	0	0	0	0		2.86
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0		4.46
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0		4.54
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0		4.49
質問項目 1.										4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0		4.82
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0		4.83
⑩	0	0	0	0	0	0	0	0		4.80
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0		4.91
⑫	0	0	0	0	0	0	0	0		4.90
⑬	0	0	0	0	0	0	0	0		4.89
⑭	0	0	0	0	0	0	0	0		4.86
⑮	0	0	0	0	0	0	0	0		4.85
質問項目 2.										4.86
TOTAL										4.66

教科担当者：隈部文

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅡB

回答者数：3名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンが出来たと思う。

2 改善課題

アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。

3 改善計画

次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	1	1	0	0	3		3.33	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.48
③	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
④	0	2	0	1	0	0	3	10	3.33	2.86
⑤	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.46
⑥	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑦	2	1	0	0	0	0	3	14	4.67	4.49
質問項目 1.									4.48	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.82
⑨	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.83
⑩	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.80
⑪	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.91
⑫	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.90
⑬	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.89
⑭	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.86
⑮	3	0	0	0	0	0	3	15	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.76	4.66

教科担当者：隈部文

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅣA

回答者数：5名 / 6名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：2 年次

学 科：こども学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンが出来たと思う。

2 改善課題

アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。

3 改善計画

次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	2	2	0	0	5		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	2	0	5	17	3.40	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	2	1	2	0	0	0	5	20	4.00	2.86
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.46
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.54
⑦	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.49
質問項目 1.									4.26	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.82
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.83
⑩	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.80
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.91
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.90
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.89
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.86
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.85
質問項目 2.									4.83	4.86
TOTAL									4.56	4.66

教科担当者：隈部 文
 授業科目：ピアノⅣB
 単位数：1 単位
 開設年次：2 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：4 名 / 4 名
 授業形態：実技
 学 科：こども学科

【改善計画】（400字文字）
1 自己評価
 今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンが出来たと思う。

2 改善課題
 アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。

3 改善計画
 次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	1	1	0	0	4		3.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	0	2	2	0	0	0	4	14	3.50	2.86
⑤	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.46
⑥	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.54
⑦	0	3	1	0	0	0	4	15	3.75	4.49
質問項目 1.									3.96	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	1	2	0	0	0	4	15	3.75	4.82
⑨	1	0	3	0	0	0	4	14	3.50	4.83
⑩	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.80
⑪	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.89
⑭	1	2	1	0	0	0	4	16	4.00	4.86
⑮	1	2	0	1	0	0	4	15	3.75	4.85
質問項目 2.									4.19	4.86
TOTAL									4.08	4.66

教科担当者：隈部文

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI(弾き歌い含む)A

回答者数：6名 / 6名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンが出来たと思う。

2 改善課題

アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。

3 改善計画

次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均	
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	2	1	0	0	0	6	4.33	4.04	
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.48
③	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.86
④	2	2	2	0	0	0	6	24	4.00	2.86
⑤	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.46
⑥	4	1	1	0	0	0	6	27	4.50	4.54
⑦	2	3	1	0	0	0	6	25	4.17	4.49
質問項目 1.									4.40	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.82
⑨	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.83
⑩	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.80
⑪	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.91
⑫	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.90
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.89
⑭	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.86
⑮	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.85
質問項目 2.									4.81	4.86
TOTAL									4.62	4.66

教科担当者：隈部文

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI(弾き歌い含む)B

回答者数：7名 / 7名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンを出来たと思う。

2 改善課題

アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。

3 改善計画

次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	3	2	0	0	0	7		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.48
③	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.86
④	2	0	5	0	0	0	7	25	3.57	2.86
⑤	2	3	1	0	1	0	7	26	3.71	4.46
⑥	2	5	0	0	0	0	7	30	4.29	4.54
⑦	3	3	1	0	0	0	7	30	4.29	4.49
質問項目 1.									4.10	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	2	2	0	0	0	7	29	4.14	4.82
⑨	4	1	2	0	0	0	7	30	4.29	4.83
⑩	3	2	2	0	0	0	7	29	4.14	4.80
⑪	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.91
⑫	4	3	0	0	0	0	7	32	4.57	4.90
⑬	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.89
⑭	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.86
⑮	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.85
質問項目 2.									4.41	4.86
TOTAL									4.27	4.66

教科担当者：隈部文
 授業科目：ピアノⅧ(弾き歌い含む)A
 単位数：1 単位
 開設年次：3 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：7名 / 7名
 授業形態：実技
 学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 今年度は初心者クラスと上級者クラスを担当した。初心者クラスに関しては、まずは課題曲が弾けるようになることを目標に、学生一人ひとりのレベルに応じて伴奏形を変え、事前学修として次回の課題曲が両手で練習できるように取り組んだ。学生自身が努力しなければならない部分もあったが、早い段階でスムーズに演奏できることが学生にとって嬉しかったようで、ピアノに対するやる気が見られた。上級者クラスは、課題曲の移調や、目的に応じた様々な伴奏形を学ばせ、より音楽的な内容に取り組んだ。電子ピアノの音色を変化させて演奏したりアンサンブルなども行ったり、ML教室をより活かしたレッスンが出来たと思う。
2 改善課題
 アンケートで「2年間同じ先生だったので他の先生に習ってみたい」との意見があった。
3 改善計画
 次年度はさまざまな視点から学生をみて、新たなグループと担当者を考える必要がある。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	出席状況					無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	5 全出席	4 1~2回欠席	3 3~4回欠席	2 5~6回欠席	1 7回以上欠席					
①	2	3	2	0	0	0	7		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.48
③	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.86
④	2	0	5	0	0	0	7	25	3.57	2.86
⑤	2	3	1	0	1	0	7	26	3.71	4.46
⑥	2	5	0	0	0	0	7	30	4.29	4.54
⑦	3	3	1	0	0	0	7	30	4.29	4.49
質問項目 1.									4.10	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	2	2	0	0	0	7	29	4.14	4.82
⑨	4	1	2	0	0	0	7	30	4.29	4.83
⑩	3	2	2	0	0	0	7	29	4.14	4.80
⑪	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.91
⑫	4	3	0	0	0	0	7	32	4.57	4.90
⑬	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.89
⑭	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.86
⑮	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.85
質問項目 2.									4.41	4.86
TOTAL									4.27	4.66

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅱ(ピアノ)

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：1 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

大学生活の中で、ピアノを中心としつつも学生は様々な経験を積み、成長していく。そんな学生一人一人から可能性を引き出し、自ら課題設定が出来るところまで指導していきたいと強く感じた。

2 改善課題

方向性を持った長期的な指導。

3 改善計画

指導する上で学生の長所・苦手なことを見究め、様々なアプローチを試みる。色々な方向から刺激を与え、その結果本人が自覚し進んでいくことを指導目標とする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.87	4.66

教科担当者：眞鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅳ(ピアノ)

回答者数：2名 / 2名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

練習に大変真面目に取り組む学生で、少しずつではあるが表現に幅が出てきた。学外のコンクールでも入賞することが出来て、本人も自信につながったようだ。ただ試験曲に関しては課題の内容が深く、まだ曲の表現に至らなかった部分もあった。より学生に寄り添い、効率よく学びを深められるよう指導していきたいと思う。

2 改善課題

限られた授業時間内で指導の質を高めること。

3 改善計画

より指導計画を練り上げ、学生の能力に応じた柔軟な指導を出来るようにする

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7以上欠席					
①	2	0	0	0	0	0	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
質問項目 1.									4.93	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.97	4.66

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅵ(ピアノ)

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：個人指導

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

3年生になると学生の個性が芽を出す時期で、奏でる音色にも少しずつではあるが成長のあとが聴かれるようになってきた。学生生活の中でもリーダーシップをとるなどと人間的にも成長している。より長所を伸ばしたいと考え、試験の課題曲選定にも工夫した。

2 改善課題

練習時間の確保。

3 改善計画

レッスンが試験曲に偏りがちになるので、少しの時間でもいいので学生が苦手とする部分を強化する練習曲などを併用する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：器楽実技研究Ⅷ(ピアノ)

回答者数：1名 / 1名

単位数：2 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

前期は教育実習、就職活動などで多忙で十分に練習に取り組めなかったが、後期は精神的にも落ち着き、よいペースで卒業研究に取り組んでいた。公開試験にと与えた曲をとて気に入ったようで、練習に熱が入っていた。コンクールでも初めて上位入賞が出来たことが自信にもつながった。学生の潜在能力を信じて、根気強く指導できたことに満足している。

2 改善課題

欠点を直すことだけでなく、長所を伸ばすような指導をすること。

3 改善計画

能力に合わせ、学外のコンクール等を受け学生本人の自信につなげること。長期的な指導計画をたてること。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：眞鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅡ

回答者数：2名 / 2名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後期も大変真面目にレッスン課題に取り組んでいた。疑問点について(どのような指使いで弾けばよいのか、音の粒が揃わないので練習方法を教えてほしいなど)よく質問してくれたので、こちらも指示が出しやすかった。それだけ日々自分をよく見つめ練習をしているということなので、大変いいことだと感じた。

2 改善課題

時間内での的確なアドバイスを与えること。

3 改善計画

短い時間の中でいかに効率よく指示を出せるかが大事である。より深く教材研究を行い、楽曲についてよりわかりやすく説明できるよう、研究したいと思う。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	1	0	0	2		3.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	0	1	1	0	0	0	2	7	3.50	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.60	4.66

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅣ

回答者数：7名 / 7名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：2 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

学生同士が仲の良い学年で、ピアノにも切磋琢磨して真面目に取り組む様子が見られた。素直であるため、指導が大変しやすく感じた。普段の教職の授業などで、学生時代に自らの音楽の能力を磨くことの大切さを十分説明されているためか、ひたむきに課題曲の練習に取り組む学生が大半だった。

2 改善課題

各学生の能力・個性に応じた課題曲設定。

3 改善計画

中には自分が好きになれる曲でないと練習の進度が遅い学生もいた。例え苦手な課題を含む曲であっても、そこに取り組むことでバランスよく学びを深められる。よく学生を観察しながら指導したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	3	1	0	0	0	7		4.29	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.48
③	6	0	0	0	1	0	7	31	4.43	4.86
④	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	2.86
⑤	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.46
⑥	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.54
⑦	5	2	0	0	0	0	7	33	4.71	4.49
質問項目 1.									4.65	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.82
⑨	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.83
⑩	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.80
⑪	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.91
⑫	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.90
⑬	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.89
⑭	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.86
⑮	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.85
質問項目 2.									4.96	4.86
TOTAL									4.82	4.66

教科担当者：真鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI

回答者数：4名 / 4名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

3年生は「ピアノ」は選択となり、引き続き受講した4名の学生からはそれぞれにピアノを大切に思っている気持ちを感じた。練習時間が伴うといいのだが、練習が習慣化しているとは言えないのが現状である。試験間近にならないと熱が入らずマイペースな学生たちだったが、欠席をしないよう指導内容を考えた。

2 改善課題

学生のモチベーションを引き出す言葉かけ、雰囲気づくりと課題曲の選曲。

3 改善計画

試験前の「弾き合い会」の日程を早い時期に決め、試験曲への取りかかりを早くすること。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	1	1	0	4		3.25	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.48
③	3	0	0	0	1	0	4	16	4.00	4.86
④	0	0	3	0	1	0	4	10	2.50	2.86
⑤	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.46
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.54
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
質問項目 1.									4.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0					
⑨	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.83
⑩	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.80
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.89
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.85
質問項目 2.									4.94	4.86
TOTAL									4.50	4.66

教科担当者：眞鍋 協子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ

回答者数：1名 / 1名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

4年生では「ピアノ」は選択となるため、ピアノが好きという気持ちの強い学生が受講してくれることが指導者として嬉しく感じる。アルバイトをしながらの多忙な生活の中でうまく時間を見つけながら練習を重ねて来る学生を、悔いなく送り出したいと工夫しレッスンに臨んだ。練習の方法(段取り)を考えること、短い時間でも集中した練習をすること、を説明しながら指導した。

2 改善課題

学生の足りない点を補い、長所を伸ばすような課題設定。

3 改善計画

学生が受け取りやすい言葉かけ、説明を工夫すること。各学生のキャパシティを考え、無理のない量の課題を与えていくよう工夫する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.54
⑦	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.49
質問項目 1.									4.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.80
⑪	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.85
質問項目 2.									4.25	4.86
TOTAL									4.13	4.66

教科担当者： 眞鍋 協子

開講期： H30年度 後期

授業科目： ピアノ実技Ⅱ

回答者数： 1 名 / 1 名

単位数： 2 単位

授業形態： 実技

開設年次： 専 年次

学 科： 専攻科

【改善計画】（400字文字）

1 自己評価

鍵盤系の学生で、読譜を含むソルフェージュ能力が高く課題曲もよくこなした。ピアノの鍵盤の重さが主科のものと違うため、楽器から質のいい音を出す奏法を目標の中心に置いた。音楽の大切な要素であるリズムを引き出すには、楽器を楽に操れることが前提であるため、身体や腕をいかに楽に合理的に使うか、ていねいに学修することが出来た。

2 改善課題

試験や行事などで、副科ピアノの練習時間が充分確保できないことがあった。

3 改善計画

練習時間が充分確保できない時期は、真面目な学生ほど精神的に落ち込むことが多いため、フォローしながら本人のモチベーションを上げていくよう指導する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.46
⑥	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.54
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.49
質問項目 1.									4.43	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.85
質問項目 2.									4.88	4.86
TOTAL									4.67	4.66

教科担当者：村橋 和子

開講期：H30年度 後期

授業科目：声楽Ⅱ

回答者数：26名 / 28名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

後半はミュージックフェスティバルの練習が多くなり、現場での曲は数をこなせなかったが、ただ単に曲を覚えるより様々な角度から音楽を学ぶことも大事であるし、集団で作り上げる音楽の体験は何よりよい経験となったと思う。アンケートより事前・事後学習の充実はできていなかった。日頃、知っている曲、授業で歌った曲を歌うことが課題であるが、形に残る課題にすべきだろうか？

2 改善課題

事前・事後学習を積極的に行う。

3 改善計画

少人数で課題曲を歌う形式をとり、暗譜や歌う姿勢などの確認をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	10	12	3	1	0	0	26		4.19	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	25	0	0	0	1	0	26	126	4.85	4.48
③	25	0	0	0	1	0	26	126	4.85	4.86
④	3	6	5	9	3	0	26	75	2.88	2.86
⑤	16	8	2	0	0	0	26	118	4.54	4.46
⑥	17	7	2	0	0	0	26	119	4.58	4.54
⑦	18	6	2	0	0	0	26	120	4.62	4.49
質問項目 1.									4.36	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	23	3	0	0	0	0	26	127	4.88	4.82
⑨	24	2	0	0	0	0	26	128	4.92	4.83
⑩	24	2	0	0	0	0	26	128	4.92	4.80
⑪	24	2	0	0	0	0	26	128	4.92	4.91
⑫	23	3	0	0	0	0	26	127	4.88	4.90
⑬	24	2	0	0	0	0	26	128	4.92	4.89
⑭	24	2	0	0	0	0	26	128	4.92	4.86
⑮	24	2	0	0	0	0	26	128	4.92	4.85
質問項目 2.									4.91	4.86
TOTAL									4.65	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノIIA

回答者数：5名 / 5名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	3	0	2	0	0	0	5		4.20	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	1	0	5	21	4.20	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	1	0	3	0	1	0	5	15	3.00	2.86
⑤	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.46
⑥	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.54
⑦	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.49
質問項目 1.									4.49	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0					
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.83
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.91
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.90
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.89
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.76	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅡB

回答者数：5名 / 6名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切的な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるだけ譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	0	1	3	1	0	0	5	3.00	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	2	0	5	17	3.40	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	0	4	1	0	0	0	5	19	3.80	2.86
⑤	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.46
⑥	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.54
⑦	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.49
質問項目 1									4.09	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.82
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.83
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.91
⑫	4	0	1	0	0	0	5	23	4.60	4.90
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.89
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.85
質問項目 2.									4.95	4.86
TOTAL									4.55	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅣA

回答者数：5名 / 5名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：2 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	2	1	1	0	0	5		3.60	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	2	0	3	0	0	0	5	19	3.80	2.86
⑤	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.46
⑥	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.54
⑦	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.49
質問項目 1.									4.46	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.82
⑨	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.83
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑪	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.91
⑫	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.90
⑬	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.89
⑭	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.86
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.85
質問項目 2.									4.80	4.86
TOTAL									4.64	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅣB

回答者数：5名 / 6名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：2 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切的な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	2	2	0	0	5		2.80	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	1	2	2	0	0	0	5	19	3.80	2.86
⑤	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.46
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.54
⑦	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.49
質問項目 1.									4.37	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.82
⑨	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.83
⑩	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.80
⑪	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.91
⑫	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.90
⑬	3	2	0	0	0	0	5	23	4.60	4.89
⑭	2	3	0	0	0	0	5	22	4.40	4.86
⑮	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.85
質問項目 2.									4.65	4.86
TOTAL									4.52	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI(弾き歌い含む)A

回答者数：7名 / 7名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切的な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	4	1	1	0	0	7		3.71	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	3	0	7	23	3.29	4.48
③	6	0	0	0	0	1	6	30	5.00	4.86
④	0	3	4	0	0	0	7	24	3.43	2.86
⑤	3	4	0	0	0	0	7	31	4.43	4.46
⑥	3	3	1	0	0	0	7	30	4.29	4.54
⑦	3	3	1	0	0	0	7	30	4.29	4.49
質問項目 1.									4.06	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.82
⑨	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.83
⑩	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.80
⑪	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.91
⑫	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.90
⑬	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.89
⑭	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.86
⑮	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.56	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI(弾き歌い含む)B

回答者数：7名 / 7名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席				
①	3	2	2	0	0	0	7	4.14	4.04

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.48
③	7	0	0	0	0	0	7	35	5.00	4.86
④	2	3	2	0	0	0	7	28	4.00	2.86
⑤	4	2	1	0	0	0	7	31	4.43	4.46
⑥	4	3	0	0	0	0	7	32	4.57	4.54
⑦	4	3	0	0	0	0	7	32	4.57	4.49
質問項目 1.									4.53	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	2	0	0	0	7	31	4.43	4.82
⑨	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.83
⑩	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.80
⑪	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.91
⑫	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.90
⑬	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.89
⑭	5	1	1	0	0	0	7	32	4.57	4.86
⑮	6	0	1	0	0	0	7	33	4.71	4.85
質問項目 2.									4.59	4.86
TOTAL									4.56	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ(弾き歌い含む)A

回答者数：6名 / 6名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	3	1	0	0	6		3.33	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.48
③	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.86
④	0	1	5	0	0	0	6	19	3.17	2.86
⑤	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.46
⑥	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.54
⑦	3	2	1	0	0	0	6	26	4.33	4.49
質問項目 1.									4.17	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.82
⑨	3	3	0	0	0	0	6	27	4.50	4.83
⑩	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.80
⑪	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.91
⑫	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.90
⑬	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.89
⑭	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.86
⑮	4	2	0	0	0	0	6	28	4.67	4.85
質問項目 2.									4.67	4.86
TOTAL									4.43	4.66

教科担当者：大石 陽子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ(弾き歌い含む)B

回答者数：5名 / 6名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

1年生は半年経過してプライドの高さや不安感等、個人差が見えてきたので、やる気を引き出す親切な対応を試みていたが、結果的には厳しく言われることに弱い、反発する学生を作ってしまった。上級生にはできるまで譲らない徹底的な指導体制が伝わり、就職試験の実技指導も成功し、満足度を上げることができた。

2 改善課題

教員、科目によって学修に対する姿勢が違っている。実技では事前学修に対して事後学修が大幅に不足し、授業の振り返りが習慣づいていない。クラス授業と比較して授業時の一斉の挨拶や礼儀の指導が徹底できていない。ピアノを弾く、弾き歌いをするという作業をこなすための練習に終始している学生がおり、呼吸や歌詞の大切さ、発声や打鍵に注意が払われない。

3 改善計画

レッスンカードやステップアップカードの活用法を細かく指導して根付かせる。温かさを備えた上で厳しさを示す工夫をし、親切にされることが当然の体質から注意や改善勧告を受け入れる学生に育てる。それが社会に出た時にいかに大切かが伝わる工夫をする。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	2	1	0	0	0	5		4.20	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.48
③	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
④	2	2	1	0	0	0	5	21	4.20	2.86
⑤	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.46
⑥	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.54
⑦	4	1	0	0	0	0	5	24	4.80	4.49
質問項目 1.									4.69	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.82
⑨	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.83
⑩	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.80
⑪	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.91
⑫	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.90
⑬	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.89
⑭	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.86
⑮	5	0	0	0	0	0	5	25	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.85	4.66

教科担当者： 柏尾 剛徳
 開講期： H30年度 後期
 授業科目： 器楽実技研究Ⅵ(管弦打) 回答者数： 2 名 / 2 名
 単位数： 2 単位 授業形態： 個人指導
 開設年次： 3 年次 学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

マンツーマン指導であるため、個々に合ったアドバイスができるよう、それぞれを良く見ているつもりだが、理想通りに行かないもどかしさも同時に感じている。「よき指導者」像についても更なる研究が必要。

2 改善課題

個々に合った指導をするためにそれぞれの問題点についての確にアドバイスができるよう対処法等の研究をする。

3 改善計画

学生のタイプもそれぞれではあるが、探究する意欲を持たせるために、的確な指導を心掛ける。自主性・主体性を引き出す指導法を確立させる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	0	0	0	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.48
③	1	0	0	0	1	0	2	6	3.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.54
⑦	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.49
質問項目 1.									4.29	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	1	1	0	0	0	0	2	9	4.50	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									4.81	4.86
TOTAL									4.57	4.66

教科担当者 : 柏尾 剛徳
 授業科目 : 器楽実技研究Ⅷ(管弦打)
 単位数 : 2 単位
 開設年次 : 4 年次

開講期 : H30年度 後期
 回答者数 : 1 名 / 1 名
 授業形態 : 個人指導
 学 科 : 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 マンツーマン指導であるため、個々に合ったアドバイスができるよう、それぞれを良く見ているつもりだが、理想通りに行かないもどかしさも同時に感じている。「よき指導者」像についても更なる研究が必要。
2 改善課題
 個々に合った指導をするためにそれぞれの問題点についての確にアドバイスができるよう対処法等の研究をする。
3 改善計画
 学生のタイプもそれぞれではあるが、探究する意欲を持たせるために、的確な指導を心掛ける。自主性・主体性を引き出す指導法を確立させる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者： 柏尾 剛徳

開講期： H30年度 後期

授業科目： 演奏実技Ⅱ

回答者数： 1 名 / 1 名

単位数： 1 単位

授業形態： 実技

開設年次： 1 年次

学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

マンツーマン指導であるため、個々に合ったアドバイスができるよう、それぞれを良く見ているつもりだが、理想通りに行かないもどかしさも同時に感じている。「よき指導者」像についても更なる研究が必要。

2 改善課題

個々に合った指導をするために、それぞれの問題点についての的確にアドバイスができるよう、対処法等の研究をする。

3 改善計画

学生のタイプもそれぞれではあるが、探究する意欲を持たせるために、的確な指導を心掛ける。自主性・主体性を引き出す指導法を確立させる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.71	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.87	4.66

教科担当者： 柏尾 剛徳
 開講期： H30年度 後期
 授業科目： 音楽実技研究Ⅱ(管弦打) 回答者数： 2名 / 2名
 単位数： 4 単位
 授業形態： 個人指導
 開設年次： 専 年次
 学 科： 専攻科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 マンツーマン指導であるため、個々に合ったアドバイスができるよう、それぞれを良く見ているつもりだが、理想通りに行かないもどかしさも同時に感じている。「よき指導者」像についても更なる研究が必要。
2 改善課題
 個々に合った指導をするために、それぞれの問題点についての的確にアドバイスができるよう、対処法等の研究をする。
3 改善計画
 学生のタイプもそれぞれではあるが、探究する意欲を持たせるために、的確な指導を心掛ける。自主性・主体性を引き出す指導法を確立させる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	0	0	0	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者： 柏尾 剛徳
牛上 隆司・弘中 優大

開講期： H30年度 後期

授業科目： 器楽実技研究Ⅳ(管弦打)

回答者数： 1 名 / 1 名

単位数： 2 単位
開設年次： 2 年次

授業形態： 個人指導
学 科： 音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

マンツーマン指導であるため、個々に合ったアドバイスができるよう、それぞれを良く見ているつもりだが、理想通りに行かないもどかしさも同時に感じている。「よき指導者」像についても更なる研究が必要。

2 改善課題

個々に合った指導をするためにそれぞれの問題点についての的確にアドバイスができるよう対処法等の研究をする。

3 改善計画

学生のタイプもそれぞれではあるが、探究する意欲を持たせるために、的確な指導を心掛ける。自主性・主体性を引き出す指導法を確立させる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：吉良 千波

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅧ

回答者数：1名 / 1名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：4 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

学生の音楽的なレベルや長所・短所を把握し、今後も一人一人にきめ細やかな指導をしていきたい。

2 改善課題

① シラバスに沿って学生が練習に取り組み、授業を計画的に受講できるよう心がける。② 学生に1時間毎の目標を自覚させ、どういった方法でアプローチしていくのか明確にしていきたい。

3 改善計画

①について 「練習計画表」を活用し、到達目標を学生に認識させる。②について 個々の学生に応じて、きめ細かい指導が出来るように、教材研究に努める。スケール、練習曲等を取り入れながら、テクニックをつけさせたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.14	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.60	4.66

教科担当者：吉良 干波
 授業科目：ピアノⅥ(弾き歌い含む)B
 単位数：1 単位
 開設年次：3 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：4 名 / 4 名
 授業形態：実技
 学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 学生の音楽的なレベルや長所・短所を把握し、今後も一人一人にきめ細やかな指導をしていきたい。

2 改善課題
 シラバスに沿った事前学修・事後学修の認識を徹底させる。1時間毎の目標を自覚させ、どういった方法でアプローチしていくのか明確にしていく。

3 改善計画
 「練習計画表」を活用し、到達目標を学生に認識させる。どのような練習を計画・実行できたか内容を記入させる。個々の学生に応じて、きめ細かい指導が出来るように、教材研究に努める。スケール、リズム練習、弾き歌い等を取り入れながらテクニックをつけさせたい。歌詞の内容と音楽がどのような関係性があるのか、またそれを演奏にどう生かしていくのか学生と共に取り組んでいきたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	3	0	0	0	0	4		4.25	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	0	4	12	3.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	1	1	2	0	0	0	4	15	3.75	2.86
⑤	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.46
⑥	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.54
⑦	1	3	0	0	0	0	4	17	4.25	4.49
質問項目 1.									4.18	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.82
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.83
⑩	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.80
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.89
⑭	2	2	0	0	0	0	4	18	4.50	4.86
⑮	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.85
質問項目 2.									4.78	4.86
TOTAL									4.50	4.66

教科担当者：塩津 貴子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノII

回答者数：1名 / 1名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価
副科ピアノなので、学生の意欲をどう引き出すかが、課題であると感じている。

2 改善課題
学生としっかりコミュニケーションを取りながら、練習方法や時間などをどう指導していくのが課題である。

3 改善計画
課題を出す際には、基本的な練習方法など踏まえつつ、学生の興味に沿った曲を選び指導する。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	1	0	0	0	1		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	0	1	0	0	1	2	2.00	2.86
⑤	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.46
⑥	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.54
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.49
質問項目 1.									3.43	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.82
⑨	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.83
⑩	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.80
⑪	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.91
⑫	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.90
⑬	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.89
⑭	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.86
⑮	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.85
質問項目 2.									3.00	4.86
TOTAL									3.20	4.66

教科担当者：塩津 貴子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノⅡB

回答者数：4名 / 5名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：こども学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価
こども学科では毎回の課題が明確であるのと、目的意識をもって練習ができていることは評価できる。

2 改善課題
一人一人のレッスン時間が限られているため、課題曲以外でのより幅を広げ、深める指導が課題である。

3 改善計画
学生の個々に寄り添い、苦手な所がある学生には、そこを改善するための方法を提示し、課題以上のものができる学生には、より幅広く色々な曲の課題を提示したい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	1	1	0	0	0	4		4.25	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	1	0	3	0	0	0	4	14	3.50	2.86
⑤	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.46
⑥	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
質問項目 1.									4.64	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0					
⑨	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.83
⑩	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.80
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.89
⑭	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
⑮	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.85
質問項目 2.									4.97	4.86
TOTAL									4.82	4.66

教科担当者 : 塩津 貴子

開講期 : H30年度 後期

授業科目 : ピアノⅣB

回答者数 : 6名 / 6名

単位数 : 1 単位

授業形態 : 実技

開設年次 : 2 年次

学 科 : こども学科

【改善計画】 (400字文字)

1 自己評価
こども学科では毎回の課題が明確であるのと、目的意識をもって練習ができていることは評価できる。

2 改善課題
実技の科目であるのに欠席者が多い。

3 改善計画
実技の科目なので、毎回出席することが重要だということをまず学生に指導していきたい。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	2	3	0	0	0	6		3.67	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	0	6	26	4.33	4.48
③	6	0	0	0	0	0	6	30	5.00	4.86
④	3	1	2	0	0	0	6	25	4.17	2.86
⑤	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.46
⑥	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.54
⑦	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.49
質問項目 1.									4.52	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.82
⑨	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.83
⑩	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.80
⑪	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.91
⑫	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.90
⑬	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.89
⑭	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.86
⑮	5	1	0	0	0	0	6	29	4.83	4.85
質問項目 2.									4.83	4.86
TOTAL									4.69	4.66

教科担当者：柴田 裕二
 開講期：H30年度 後期
 授業科目：器楽実技研究Ⅳ(管弦打) 回答者数：1名 / 1名
 単位数：2 単位 授業形態：個人指導
 開設年次：2 年次 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 私自身、3年目ということもあり、学生とのコミュニケーションがうまく取れるようになりました。特に学生のメンタル面でのケアは非常に神経を使ったが、試験も受けられたことは良かったと思います。

2 改善課題
 学生のレベルにあった課題を見つけ、エチュードや曲をたくさん与えながら、その中で基礎力の向上、高度な技術力を身に着けることができるように考えることが必要だと思います。

3 改善計画
 今まで通りレッスンノートを用意し、毎回のレッスン内容をまとめ、それを元に各自確認をして次回のレッスンを行うようにしたいと思います。今後様々な学生に対応できるように、情報を収集していこうと思います。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	出席状況					無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	5 全出席	4 1~2回欠席	3 3~4回欠席	2 5~6回欠席	1 7回以上欠席					
①	0	0	0	1	0	0	1		2.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	0	1	1	1.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.46
⑥	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.54
⑦	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	4.49
質問項目 1.									2.86	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.82
⑨	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	0	1	0	0	0	0	1	4	4.00	4.85
質問項目 2.									4.63	4.86
TOTAL									3.80	4.66

教科担当者：柴田裕二
 開講期：H30年度 後期
 授業科目：器楽実技研究Ⅵ(管弦打) 回答者数：1名 / 1名
 単位数：2 単位
 授業形態：個人指導
 開設年次：3 年次
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 私自身、3年目ということもあり、学生とのコミュニケーションがうまく取れるようになりました。特に学生のメンタル面でのケアは非常に神経を使ったが、試験も受けられたことは良かったと思います。

2 改善課題
 学生のレベルにあった課題を見つけ、エチュードや曲をたくさん与えながら、その中で基礎力の向上、高度な技術力を身に付けることができるように考えることが必要だと思います。

3 改善計画
 今まで通りレッスンノートを用意し、毎回のレッスン内容をまとめ、それを元に各自確認をして次回のレッスンを行うようにしたいと思います。今後様々な学生に対応できるように、情報を収集していこうと思います。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	0	0	1	0	1		1.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.43	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.73	4.66

教科担当者：住江 智子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノII

回答者数：1名 / 1名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：1 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

学生個人、他の学生との間のコミュニケーションをしっかり取って、半期の計画を進めてきた。一定の成果は出せたと思う。

2 改善課題

学生たちは行事、アルバイトなどで忙しく、練習不足が見える。副科でも意欲をもってレッスンするように指導していく。

3 改善計画

個人の目標を確かめて、ステップアップを進めていく。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	0	1	0	0	0	1		3.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	0	0	1	0	0	0	1	3	3.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.43	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.73	4.66

教科担当者：住江 智子

開講期：H30年度 後期

授業科目：ピアノVI

回答者数：2名 / 2名

単位数：1 単位

授業形態：実技

開設年次：3 年次

学 科：音楽学科

【改善計画】（400字文字）
1 自己評価
 学生個人、他の学生との間のコミュニケーションをしっかりとって、半期の計画を進めてきた。一定の成果は出せたと思う。
2 改善課題
 学生たちは行事、アルバイトなどで忙しく、練習不足が見える。副科でも意欲をもってレッスンするように指導していく。
3 改善計画
 個人の目標を確かめて、ステップアップを進めていく。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	0	0	0	0	2		4.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	0	0	2	0	0	0	2	6	3.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.64	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.83	4.66

教科担当者：森口 洋輔・清水 万敬
 授業科目：器楽実技研究Ⅱ(管弦打)
 単位数：2 単位
 開設年次：2 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：2 名 / 1 名
 授業形態：個人指導
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

レッスンに対して意欲を持って取り組ませることが出来た。全ての項目が5の評価になっていることに甘んじず、これからも生徒と向き合った授業を行いたい。

2 改善課題

音階やリップスラーなどの基礎練習の重要性を認識させたい。

3 改善計画

室内楽、オーケストラの作品を授業により多く取り組み、私自身も演奏し身をもって体験させる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取り組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	1	0	0	0	0	2		4.50	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									4.93	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.97	4.66

教科担当者：森口 洋輔・清水 万敬
 授業科目：器楽実技研究Ⅳ(管弦打)
 単位数：2 単位
 開設年次：2 年次

開講期：H30年度 後期
 回答者数：1 名 / 1 名
 授業形態：個人指導
 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価

レッスンに対して意欲を持って取り組ませることが出来た。全ての項目が5の評価になっていることに甘んじず、これからも生徒と向き合った授業を行いたい。

2 改善課題

吹奏楽、オーケストラ、室内楽の演奏に対応できる力を手に入れたい。特に音色の違いや音量の違いを認識させたい

3 改善計画

レッスンでは吹奏楽、オーケストラ、室内楽の楽曲に多く取り組み、レパートリーを増やす。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取り組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.86	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.93	4.66

教科担当者 : 光永 育
 授業科目 : ピアノVI

単位数 : 1 単位
 開設年次 : 3 年次

開講期 : H30年度 後期

回答者数 : 1 名 / 1 名

授業形態 : 実技
 学 科 : 音楽学科

【改善計画】 (400字文字)

1 自己評価
 レッスンも三年目、コミュニケーションもスムーズにとれるようになり、意欲的な発言が増え、頼もしくなってきた

2 改善課題
 限られた時間の中で多くの課題をクリアしていくのは難しかった

3 改善計画
 具体的な練習法、曲への理解を深めるための文献を提示するなど、ピアノのテクニックだけでなく、広い視野を持って音楽に臨めるように指導していきたい

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	0	1	0	0	0	0	1		4.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									4.86	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0					
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									4.93	4.66

教科担当者 : 光永 育
 開講期 : H30年度 後期
 授業科目 : ピアノⅧ(弾き歌い含む)B
 回答者数 : 4 名 / 4 名
 単位数 : 1 単位
 授業形態 : 実技
 開設年次 : 4 年次
 学 科 : こども学科

【改善計画】(400字文字)
1 自己評価
 子ども学科四年ということで卒業試験に向けてだけでなく、採用の決まった園の園歌等 各自の目的に合わせた指導を心掛け、楽しくレッスンすることが出来ました。

2 改善課題
 事前学修、事後学修の合計時間のばらつきは、各自の能力の差によるものであろうと 推測されるが、同じ曲でも各自のレベルに合わせた難易度の課題提示できるよう 工夫を重ねたい

3 改善計画
 課題の難易度と、それぞれの学生の長所、短所を見極め、適切な指導が出来るよう、事前学修、事後学修の徹底を図りたい

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	1	1	0	0	0	4		4.25	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.48
③	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.86
④	1	1	1	1	0	0	4	14	3.50	2.86
⑤	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.46
⑥	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.54
⑦	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.49
質問項目 1.									4.57	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.82
⑨	3	0	1	0	0	0	4	18	4.50	4.83
⑩	2	0	2	0	0	0	4	16	4.00	4.80
⑪	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.91
⑫	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.90
⑬	4	0	0	0	0	0	4	20	5.00	4.89
⑭	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.86
⑮	3	1	0	0	0	0	4	19	4.75	4.85
質問項目 2.									4.69	4.86
TOTAL									4.63	4.66

教科担当者：山ヶ城 陽子
 開講期：H30年度 後期
 授業科目：器楽実技研究Ⅱ(管弦打) 回答者数：1名 / 1名
 単位数：2 単位 授業形態：個人指導
 開設年次：1 年次 学 科：音楽学科

【改善計画】(400字文字)

1 自己評価
 コミュニケーションを取りながら、必要としている事柄にこたえるように取り組んだ。とても、積極的に取り組んでくれた。
 た。

2 改善課題
 多くの種類の楽器があるので、得意な楽器だけでなく、一つでも多くの楽器の奏法を学べるように心がける。

3 改善計画
 沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方が身に付くよう、働きかける。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66

教科担当者：山ヶ城 陽子
 開講期：H30年度 後期
 授業科目：器楽実技研究Ⅳ(管弦打) 回答者数：2名 / 2名
 単位数：2 単位 授業形態：個人指導
 開設年次：2 年次 学 科：音楽学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 コミュニケーションを取りながら、必要としている事柄にこたえるように取り組んだ。
2 改善課題
 多くの種類の楽器があるので、それぞれの得意な楽器だけでなく、一つでも多くの楽器の奏法を学び、スキルアップを目指す。
3 改善計画
 沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方、曲のスタイル等が身に付くよう、働きかける。曲を深く理解出来るように、楽曲分析にも力をいれる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	2	0	0	0	0	0	2		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数		教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	1	1	5	5.00	4.86
④	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	2.86
⑤	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.46
⑥	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑦	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.82
⑨	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.83
⑩	1	0	1	0	0	0	2	8	4.00	4.80
⑪	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.91
⑫	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.90
⑬	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.89
⑭	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.86
⑮	2	0	0	0	0	0	2	10	5.00	4.85
質問項目 2.									4.88	4.86
TOTAL									4.93	4.66

教科担当者：山ヶ城 陽子
 開講期：H30年度 後期
 授業科目：器楽実技研究Ⅷ(管弦打) 回答者数：1名 / 1名
 単位数：2 単位
 授業形態：個人指導
 開設年次：4 年次
 学 科：音楽学科

【改善計画】 (400字文字)
1 自己評価
 コミュニケーションを取りながら、必要としている事柄にこたえるように取り組んだ。
2 改善課題
 様々な場面で役立つようなスキルを身につける事を目指す。
3 改善計画
 様々な場面での演奏や、指導が出来るように、沢山の楽器に触れ、様々なジャンルの曲に取り組み、奏法や扱い方、曲のスタイル等に身に付くよう、働きかける。曲を深く理解出来るように、楽曲分析にも力をいれる。

質問項目 1. このレッスンに対するあなた自身の取組みについて

- ① このレッスンにどの程度出席しましたか。
- ② このレッスンで、遅刻や途中退席はしませんでしたか。
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか。
- ④ レッスン1回あたりの事前学修・事後学修の合計時間を平均するとどのくらいになりますか。
- ⑤ 事前学修・事後学修によってレッスンの理解は進みましたか。
- ⑥ レッソンは、意欲をもって臨みましたか。
- ⑦ レッソンの到達目標は、達成できましたか。

集計結果

(人)	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
	全出席	1~2回欠席	3~4回欠席	5~6回欠席	7回以上欠席					
①	1	0	0	0	0	0	1		5.00	4.04
回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.48
③	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
④	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	2.86
⑤	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.46
⑥	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑦	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.49
質問項目 1.									5.00	4.25

質問項目 2. このレッスンの内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか。
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題はレッスンに有効でしたか。
- ⑩ レッソンはシラバスにそって実施されましたか。
- ⑪ レッソンに対する先生の熱意や意欲は感じられましたか。
- ⑫ 質問に適切に答えてもらえましたか。(説明・助言が適切で分かりやすい)
- ⑬ レッソンに集中できる雰囲気でしたか。(発言や質問がしやすい雰囲気)
- ⑭ このレッスンで、音楽的な興味や関心、視野などが広がりましたか。
- ⑮ このレッスンを受けて、あなたの技能は高まりましたか。

集計結果

回答	5	4	3	2	1	無回答	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.82
⑨	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.83
⑩	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.80
⑪	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.91
⑫	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.90
⑬	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.89
⑭	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.86
⑮	1	0	0	0	0	0	1	5	5.00	4.85
質問項目 2.									5.00	4.86
TOTAL									5.00	4.66